

THE UNIVERSITY OF TOKYO

東京大学の概要
2002

学年暦 (平成14年)

平成14年 4月1日 (月)	学年始め
〃	春季休業 (～7日)
12日 (金)	入学式 (日本武道館)
7月11日 (木)	夏季休業 (～9月10日)
12月25日 (水)	冬季休業 (～1月7日)
平成15年 3月27日 (木)	卒業式 (大講堂)
28日 (金)	学位記授与式 (大講堂)
31日 (月)	学年終り

東京大学広報センター

東京大学の情報発信専用の施設として、東京大学と一般社会（国民）とのコミュニケーションを深め、より広範な情報交流を行うことにより、高等教育、学術研究等に対する一層の理解と協力を得ることを目的として、平成7年9月21日に龍岡門横にオープンした。なお、情報提供の概要としては、次のコーナーが準備されている。

1階	視聴覚コーナー	情報検索コーナー
2階	研究情報コーナー	大学情報コーナー

目 次

総 長	挨 拶	2
	歴代総長	3
トピックス	トピックス	4
	トピックス・各賞受賞一覧	5
沿 革	沿 革	6
	沿革略図	8
組 織	役 職 員	10
	学部・学科・学科目数等	12
	機 構 図	13
	大学院研究科 専攻・講座数等	15
	附置研究所	16
	学内共同教育研究施設等	18
	全国共同利用施設	19
	教職員数	19
入学・在籍・卒業後の状況等	学生・研究生・聴講生数	20
	学部学生・大学院学生の入学状況	22
	大学院学生の入学状況	23
	入学者選抜方法等の概要	24
	大学院入学者選抜方法の概要	25
	学部卒業生数	26
	大学院修了者数	26
	論文提出による博士学位取得者数	27
	学部卒業生の卒業後の状況	28
	大学院修了者の修了後の状況	29
	大学院における学生の交流状況	30
	附属学校の入学定員・在学者数	32
国際交流	国際交流協定締結状況	33
	外国へ留学している学生数	37
	外国人留学生数	38
	研究者交流状況	39
	研究者交流状況・国際交流会館	40
	発展途上国との学術交流・協力	41
研究体制	研究員等の受入状況	42
	寄付講座・寄付研究部門設置状況	43
	国有特許保有件数	44
附属病院診療科等		45
部局別蔵書数		46
財 政	平成13年度支出総額	47
	科学研究費補助金	48
	外部資金	48
キャンパス	施設等所在地及び土地・建物面積	49
	講堂等施設・学生関係施設等	52
	キャンパス計画の概要	53
	施設分布図	54
	本学への経路 本郷	56
	駒場・柏	57
	本郷キャンパス建物配置図	58
	駒場キャンパス建物配置図	60
	柏キャンパス建物配置図	62
	白金キャンパス建物配置図	63
	中野キャンパス建物配置図	63



東京大学は日本の大学の中で最も長い伝統と常に先頭に立って新しい挑戦を行ってきた大学である。10の学部、14の大学院、12の研究所（先端科学技術研究センターを含む）からなる東京大学はあらゆる領域での研究と教育において指導的な立場を占めてきた。各大学の研究成果を明示する各種のデータが示しているように、東京大学は研究重視型大学の一つとして世界においても確固たるポジションを享受している。

東京大学はこれまで日本社会に多くの人材を送ってきたことで知られているが、今や、その数百にも上る海外の大学との交流協定に見られるように、学問の世界での国際的ネットワークの重要な一翼を担うに至っている。特に、アジアにおける様々な大学間組織においてその役割は近年ますます重要になっている。また、東京大学の大学院には全学生の1割を軽く凌駕する2000名を超える外国人学生たちが学んでいる。このことは東京大学がいかに大きな責任を世界の学界に対して負っているかを示す一つの証左である。

日本の国立大学は目下より独立した法人へと生まれ変わることを求められており、東京大学も今や変貌の真っ只中に置かれている。これは膨大なエネルギーを要求する作業であり、同時に、今後の大学の死命を制する幾多の重要な決断を迫るものである。そうした中で東京大学はこれまで以上に自らの資源をより有効にするための新しい仕組みを作り出すことが求められている。また、大学との社会との多面的な接点を作り、大学の活動に対する社会の理解と社会に対する大学の貢献を醸成していく努力が求められている。東京大学はその一つの使命として社会連携を掲げているが、それはこうした多面的な接点の創出に自ら取り組むことを宣言したものである。いわゆる産学連携はその一環として位置づけられている。

21世紀の経済社会の発展にとって大学が重要な戦略的地位を占めることは今や世界の共通理解となっている。大学に対するこの期待感の大きさは大学に対する評価がますます厳しくなっていくことと表裏一体の関係にある。東京大学はこうした環境を的確に認識しつつ、新しい世紀の新しい東京大学の実現に向けて今歩み始めたところである。この課題の着実な実現に向けて今後とも努力を続けていきたい。

東京大学総長

佐々木 毅

名称	就任年月	氏名
	法理文3学部総理 明10.4 加藤弘之	医学部総理 明10.4 池田謙齋
東京大学	総理 明14.7 ◇19.1 (事務取扱)	加藤弘之 外山正一
帝国大学	総長 ◇19.3 (事務取扱) ◇19.3 ◇23.5 ◇26.3 ◇30.11 ◇31.5 ◇34.6 ◇38.12 (兼) ◇38.12 大元.8 (事務取扱) ◇2.5 ◇9.9	外山正一 山邊洪弘 藤尾新一 濱山正一 外山池大龍 菊山川健次郎 山井直吉 松濱尾新二 櫻井川錠健次郎 山古在直次 小野塚喜平 長與又寛 佐藤賀次讓 寺澤寛祥 内田原三 南原繁雄 矢内原忠誠 茅河内誠一 大河内男 大加藤一郎 加藤藤一郎 加林健太郎 向坊隆一 平野龍一 森馬朗 有馬弘 吉川重 蓮實重 佐々木
東京帝国大学	昭3.12 ◇9.12 ◇13.11 (事務取扱) ◇13.12 ◇18.2 (事務取扱) ◇18.3 ◇20.12 ◇26.12 ◇32.12 ◇38.12 ◇43.11 (事務取扱) ◇44.4 ◇48.4	
東京大学	◇52.4 ◇56.4 ◇60.4 平元.4 ◇5.4 ◇9.4 ◇13.4	

東京大学前史 (明治元年~同10年)

名称・就任年月・氏名				名称・就任年月・氏名			
開成学校	頭	取		医学校	頭	取	
	明元.9	川柳春三			明元.6	前田信輔	
	◇元.9	川勝近江			◇元.10	緒方惟準	
	◇元.12	内田恒次郎			◇2.1	石神良策	
大学南校	大学大丞		大学東校	大学大丞			
南校	◇2.7	加藤弘之		◇3.	相良知安		
	◇2.9	町田久成		◇4.	岩佐純中		
第一大学区	校長(学長)		東校	◇4.5	佐藤尚中		
第一番中学	◇5.2	辻新次	第一大学区	校長(学長)			
	◇5.10	柳本直太郎	医学校	◇5.8	相良知安		
開成学校	◇6.5	伴正順		◇5.9	長谷川泰安		
	◇6.12	畠山義成		◇6.6	相良知安		
東京開成学校	総理		東京医学校	◇7.9	長與專齋		
	◇10.2	加藤弘之		◇10.1	池田謙齋		

卒業式に コーリン・ルーカス総長、 小柴昌俊名誉教授が出席

平成13年度卒業式が、平成14年3月28日に大講堂（安田講堂）において挙行された。式は文系学部と理系学部ごとの2回に分けて行われ、文系の式典では英国オックスフォード大学コーリン・ルーカス総長から、また理系の式典では小柴昌俊名誉教授からそれぞれ来賓として祝辞をいただいた。



医学部附属看護学校および 医学部附属助産婦学校の閉校

平成14年3月31日をもって、医学部附属看護学校は114年、また附属助産婦学校は111年の歴史に幕を閉じることになった。これに伴い、平成14年3月に医学部附属看護学校及び医学部附属助産婦学校それぞれの閉校式が多数の関係者を招いて挙行された。

アマルティア・セン博士に 東京大学名誉博士称号授与

平成13年12月に創設された東京大学名誉博士称号授与制度に基づき、平成14年2月19日に名誉博士称号授与式が行われ、名誉博士第1号として、ケンブリッジ大学トリニティ・カレッジ学長でノーベル経済学賞受賞者のアマルティア・セン博士に称号が授与された。授与式では、各国大使等を始め、200名以上の参列者が参加するなか、総長より名誉博士記の授与及び記念品が贈呈された。授与式に引き続き、「文明は衝突するのか：問いを問い直す」と題したセン博士の記念講演が行われた。



旧駒場寮廃寮の完結

三鷹国際学生宿舎の建設とそれに伴う三鷹寮と駒場寮の廃寮計画が具体化した平成3年から10年を経過した平成13年8月22日に、東京地方裁判所による駒場寮旧北寮および旧中寮建物の明渡しの執行が行われた。旧寮建物内の残留者は退去し、同時に建物内に残された物品も搬出され、9月末までに引渡し手続きを完了して駒場寮の廃寮は完結した。

スーパーカミオカンデの破損事故

平成13年11月12日、東京大学宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設「スーパーカミオカンデ」において、光電子増倍管の破損事故が発生した。これまでに大きな成果をあげ、社会的にも極めて関心の高い同施設での事故を受け、本学では事故対策委員会及び事故原因究明等委員会を設置し、全学的な協力体制のもと、外部の職者の協力も得て、徹底的な原因究明と対策の検討が行われ、復旧に向けての作業が開始された。





生産技術研究所 新研究棟の竣工披露

生産技術研究所は平成13年春六本木キャンパスから駒場Ⅱキャンパス（駒場リサーチキャンパス）に全面移転したことに伴い、平成13年10月10日に、新研究棟の竣工記念式典が開催された。式典と施設見学には学内外関係者約150名が出席した。新研究棟は、日本を代表する建築家である原廣司名誉教授の設計によるもので、8階建ての高層棟と6階建ての中層棟がアトリウムを囲む斬新なデザインとなっている。

医学部附属病院新入院棟の完成

平成13年9月20日、新入院棟の完成を祝い、記念式典と祝賀会が開催された。式典には、文部科学省、文京区及び学内外関係者など約600名が出席し、盛大に行われた。

新入院棟では、最新の医療設備に加え、プライバシーの保てる個室の増設をはじめ、全ての病室へのトイレ・シャワーの設備、イントラネット・インターネットへ容易にアクセスできるベッドサイド情報端末の整備、自らの健康・病気について勉強できる学習センターの設置や各種デリバリーサービスなどの生活支援も充実させている。



オープンキャンパス2001の開催

高校生などの若い方々に本学における教育研究の一端に触れる機会を提供する目的で、7月23日、本郷キャンパスにおいて、オープンキャンパス2001が開催された。当日は、高校生等605名が参加（応募総数は1367名）し、午前中には2名の教官による講演、午後には希望コースに分れてのキャンパス見学が行われた。

公開学術講演会を開催

本学の優れた学術研究成果の一環を、広く学内外に紹介することを目的とした公開学術講演会が開催された。第1回講演会（平成13年7月11日開催）は「夏の夕べ―知の泉へ」と題され、猿橋賞を受賞した永原裕子理学系研究科助教授と、紫綬褒章を受章した浅島誠総合文化研究科教授及び戸塚洋二宇宙線研究所教授による講演が行われた。また、第2回講演会（平成13年11月30日開催）は、「昂さざめく小夜―思索の森へ」と題され、フランスランティエ賞を受賞した松村剛総合文化研究科助教授、紫綬褒章を受章した坂部恵人文社会系研究科名誉教授及び榊裕之生産技術研究所教授による講演が行われた。いずれの会も高校生から中高年まで幅広い年齢層の参加者が熱心に聴講し盛会であった。



平成13年度 各賞受賞一覧

文化功労者	秋山 虔名誉教授（文学部）
◇	京極純一名誉教授（法学部）
日本学士院賞	林 文夫教授（経済学部）
◇	浅島 誠教授（教養学部）

- 明治
- 10.4.12 東京大学創設（東京開成学校と東京医学校を合併、旧東京開成学校を改組し、法・理・文の3学部、旧東京医学校を改組し医学部を設置、東京大学予備門を付属）
 - 11. 12 文部省、東京大学に学位（学士号）の授与権を与える
 - 12. 4 東京大学の授与する学士号を法学士・理学士・文学士・医学士・製薬士とする
 - 13. 8 法理文の三学部に学士研究科を設置（大学院の前身）
 - 14. 6 東京大学職制を制定（東京大学に総理を置き、4学部と予備門を統括）
 - 14. 8 諮詢会を設置（評議会・学部教授会の前身）
 - 17. 8 本部事務室及び法学部・文学部を神田錦町から本郷に移転
 - 17. 10 東京大学副総理を置く
 - 18. 9 理学部を神田錦町から本郷に移転
 - 19. 3 帝国大学令公布 工部大学校を統合して帝国大学に改組（法・医・工・文・理の5分科大学及び大学院を設置）
 - 19. 3 大学院規程を制定（攻究期間2年以内）
 - 19. 4 分科大学諸学科の課程を制定（法・工・文・理は修業年限3年、医は4年）
 - 20. 5 学位令公布（学位は博士・大博士とし、授与権者を文部大臣とする）
 - 20. 7 分科大学卒業生に授与する学士号は称号とし、法学士・医学士・薬学士・工学士・文学士・理学士とする
 - 21. 5 初めて博士号を授与
 - 23. 6 農科大学を設置
 - 26. 8 帝国大学令改正（評議会の条項改正、講座制創設、各分科大学に教授会設置）
 - 30. 6 帝国大学を東京帝国大学と改称
-
- 1916
大正
- 5. 4 伝染病研究所を設置
 - 8. 2 帝国大学令改正（分科大学を廃し学部を置く）本学に法・医・工・文・理・農の各学部のほか経済学部を新設
 - 9. 7 学位令改正（大学が授与権、博士は論文提出のみとする）
 - 10. 3 本学学位規則を制定（法学・医学・薬学・工学・文学・理学・農学・経済学の各博士）
 - 10. 4 学年を4月1日から翌年3月31日までとする
 - 10. 7 航空研究所を設置
 - 10. 11 東京天文台を設置
 - 14. 7 大講堂落成
 - 14. 11 地震研究所を設置
 - 15. 8 本郷区本富士町の前田侯爵邸敷地約42,000m²を所有（農学部敷地と土地交換）
-
- 1935
昭和
- 10. 7 農学部本郷向ヶ岡弥生町に移転（第一高等学校と敷地交換）
 - 10. 11 外国人の学部入学に関する規程を設ける
 - 14. 5 臨時附属医学専門部を設置
 - 16. 10 大学・学部等の修業年限の臨時短縮に関する勅令公布
 - 16. 11 東洋文化研究所を設置
 - 17. 3 第二工学部を設置
 - 19. 1 南方自然科学研究所を設置
 - 20. 1 放射線化学研究所を設置
 - 20. 6 帝国大学処務規程を制定（事務局、学生部を設置）
 - 21. 3 理工学研究所を設置（航空研究所を改組）
 - 21. 8 社会科学研究所を設置
 - 22. 3 教育基本法、学校教育法公布（大学令等を廃止）
 - 22. 10 東京帝国大学を東京大学と改称（帝国大学令等を改正）
 - 24. 5 第二工学部学生募集を停止
 - 24. 5 国立学校設置法公布 新制東京大学創設（教養学部・教育学部が新設され、法・医・工・文・理・農・経済・教養・教育の9学部設置）、新聞研究所・生産技術研究所を新設
 - 24. 10 学部通則一部改正（修業年限4年、前期2年は教養学部、後期2年は各学部において教育、医学部医学科は4年）
 - 25. 3 史料編纂所、文学部附属から本学附置研究所となる
 - 26. 4 教育学部附属中学校、高等学校を設置（東京高等学校を廃止）
 - 28. 3 大学院学制（新制）を制定
東京大学大学院設置（人文科学・社会科学・数物系・化学系・生物系の5研究科を設置）
 - 28. 4 新制大学院発足（学位規則公布）（新制度の学位は博士・修士の2種）
 - 28. 8 応用微生物研究所、宇宙線観測所を設置
 - 29. 9 「国立大学の講座に関する省令」を制定
 - 30. 7 原子核研究所を設置
 - 31. 10 大学設置基準を制定
 - 32. 4 物性研究所を設置
 - 32. 4 東京大学学位規則を制定
 - 33. 4 薬学部を設置
 - 33. 4 航空研究所を設置（理工学研究所を廃止）
 - 34. 4 事務局に部制を実施
 - 35. 5 東京大学事務局組織規程を制定
 - 35. 12 事務局管轄課を改組し施設部を設置
 - 37. 3 生産技術研究所を六本木に移転
 - 37. 4 海洋研究所を設置
 - 38. 4 大学院の人文科学・社会科学の2研究科を改組し、人文科学・教育学・法政政治学・社会学・経済学の5研究科を設置
 - 39. 2 東京大学名誉教授称号授与規則を制定
 - 39. 4 宇宙航空研究所を設置（航空研究所を廃止）
 - 40. 4 大学院の生物系・数物系・化学系の3研究科を改組し、理学系・医学系・薬学系・工学系・農学系の5研究科を設置
 - 41. 4 総合研究資料館、大型計算機センター、保健管理センターを設置
 - 42. 6 医科学研究所を設置（伝染病研究所を廃止）
 - 42. 6 低温センターを設置
 - 43. 1 医学部学生研修医問題でストライキ実施（東大紛争の発端）
 - 43. 3 紛争のため大講堂での統一卒業式を中止

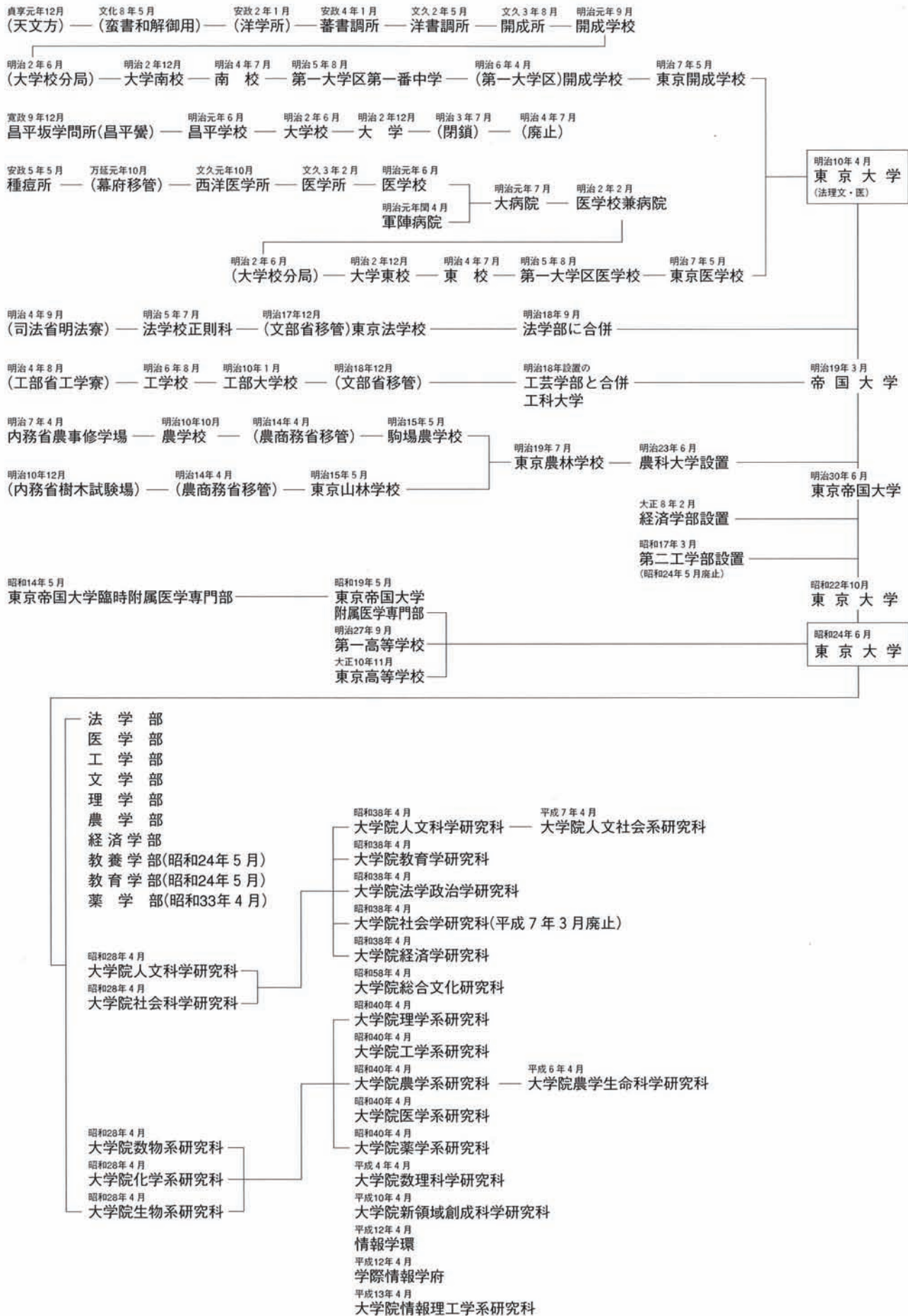
- 45. 4 アイソトープ総合センターを設置
- 47. 5 原子力研究総合センター・教育用計算機センターを設置
- 50. 4 環境安全センターを設置
- 51. 5 宇宙線観測所を宇宙線研究所と改称
- 52. 4 創立百年記念式典を挙行
- 54. 9 本部庁舎が竣工
- 56. 4 宇宙航空研究所を廃止（大学共同利用機関、宇宙科学研究所へ転換）
- 58. 4 大学院総合文化研究科を設置
- 58. 4 文献情報センターを設置（情報図書館学研究センターの転換）
- 58. 4 遺伝子実験施設を設置
- 60. 4 留学生教育センターを設置
- 61. 4 文献情報センターを廃止（大学共同利用機関、学術情報センターへ転換）
- 61. 7 山上会館が竣工
- 62. 5 先端科学技術研究センターを設置
- 63. 6 東京天文台を廃止（大学共同利用機関、国立天文台へ転換）

1989

平成

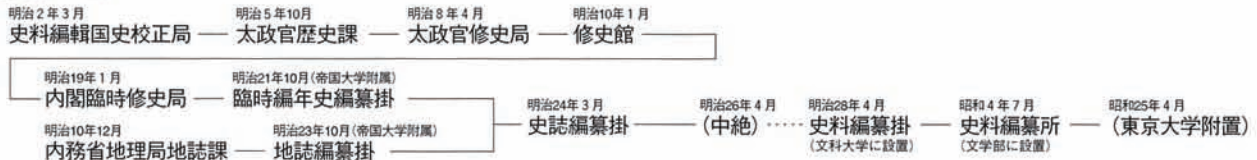
- 元. 1 御殿下記念館が竣工
- 2. 6 留学生センターを設置（留学生教育センターの転換）
- 3. 3 大講堂での卒業式を再開
- 3. 4 気候システム研究センターを設置
- 3. 4 大学院の重点化開始
- 4. 4 大学院数理科学研究科を設置
- 4. 4 人工物工学研究センターを設置
- 4. 4 新聞研究所を社会情報研究所に改組
- 4. 4 教養学部・数理科学研究科事務部の設置
- 5. 4 副学長を設置
- 5. 4 環境安全センターを環境安全研究センターに改組
- 5. 4 応用微生物研究所を分子細胞生物学研究所に改組
- 5. 4 生物生産工学研究センターを設置
- 6. 4 農学系研究科を農学生命科学研究科と改称
- 6. 6 素粒子物理国際研究センターを設置
- 6. 6 地震研究所を全国共同利用研究所に改組
- 7. 4 人文科学研究科を人文社会系研究科に名称変更・改組し、社会学研究科を廃止
- 7. 4 アジア生物資源環境研究センターを設置
- 8. 5 総合研究資料館を総合研究博物館に改組
- 8. 5 大学総合教育研究センターを設置
- 8. 5 国際・産学共同研究センターを設置
- 8. 5 大規模集積システム設計教育研究センターを設置
- 8. 5 事務局・学生部を一元化（研究協力部設置、庶務部を総務部と改称）
- 8. 5 教養学部等事務部の設置
- 9. 3 原子核研究所を廃止（大学共同利用機関、高エネルギー加速器研究機構へ転換）
- 9. 4 大学院の重点化完了
- 10. 4 大学院新領域創成科学研究科を設置
- 10. 4 駒場オープンラボラトリーを設置
- 10. 4 空間情報科学研究センターを設置
- 11. 4 先端経済工学研究センターを設置
- 11. 4 高温プラズマ研究センターを設置
- 11. 4 教育用計算機センター・大型計算機センターを情報基盤センターに改組
- 11. 4 工学系研究科等事務部の設置
- 11. 4 農学系事務部の設置
- 12. 4 大学院情報学環を設置
- 12. 4 大学院学際情報学府を設置
- 12. 4 医学教育国際協力研究センターを設置
- 12. 4 宇宙線研究所、物性研究所を柏に移転
- 12. 4 生産技術研究所を駒場第二キャンパスに移転（一部移転）
- 13. 3 東京国際フォーラムで卒業式を挙行
- 13. 3 医学部附属病院分院を廃止（医学部附属病院へ統合）
- 13. 4 大学院情報理工学系研究科を設置
- 13. 4 気候システム研究センターを設置（時限による転換）
- 13. 4 生産技術研究所の駒場第二キャンパスへの移転完了
- 13. 4 柏地区事務部を設置
- 14. 4 副学長1名増員（計3名）
- 14. 4 人工物工学研究センターを設置（時限により転換）

学部・大学院沿革

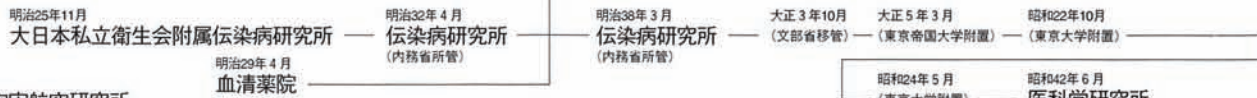


各研究所等沿革

史料編さん所



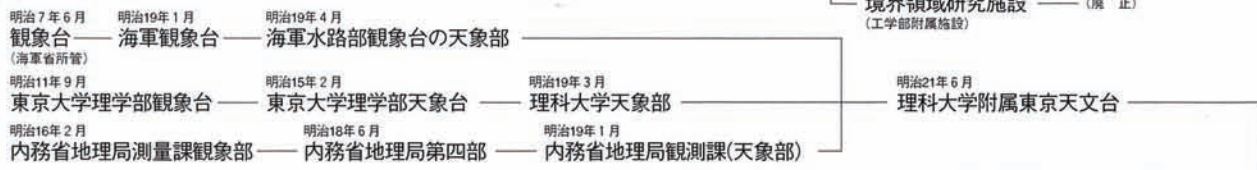
医科学研究所



宇宙航空研究所



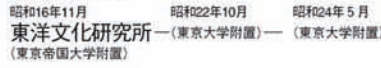
東京天文台



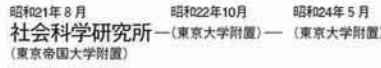
地震研究所



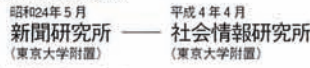
東洋文化研究所



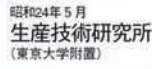
社会科学研究所



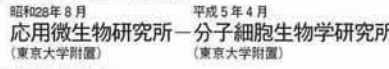
社会情報研究所



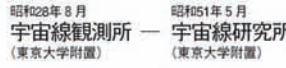
生産技術研究所



分子細胞生物学研究所



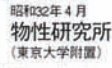
宇宙線研究所



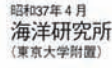
原子核研究所



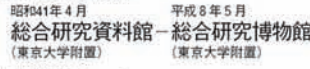
物性研究所



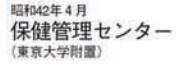
海洋研究所



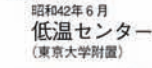
総合研究博物館



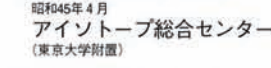
健康管理センター



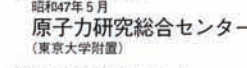
低温センター



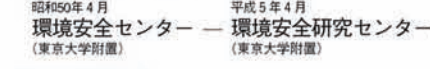
アイソトープ総合センター



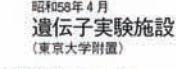
原子力研究総合センター



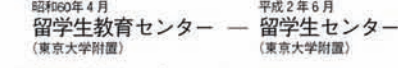
環境安全研究センター



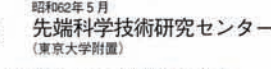
遺伝子実験施設



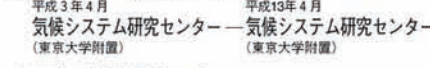
留学生センター



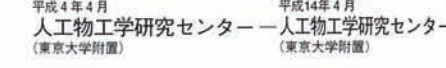
先端科学技術研究センター



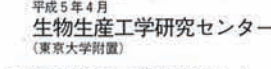
気候システム研究センター



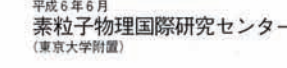
人工物工学研究センター



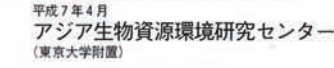
生物生産工学研究センター



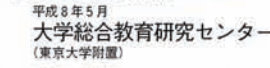
素粒子物理国際研究センター



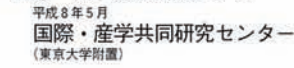
アジア生物資源環境研究センター



大学総合教育研究センター



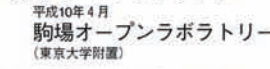
国際・産学共同研究センター



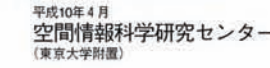
大規模集積システム設計教育研究センター



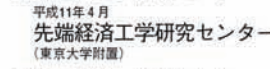
駒場オープンラボラトリー



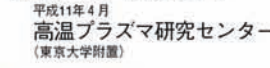
空間情報科学研究センター



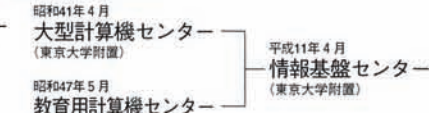
先端経済工学研究センター



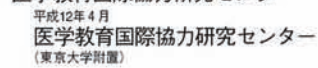
高温プラズマ研究センター



情報基盤センター



医学教育国際協力研究センター



総長	佐々木 毅
総長室	
副学長	小 間 篤
副学長	小 宮 島 洋
副学長	廣 渡 清 吾
事務局	
事務局長	梶 野 愼 一
企画調整官	小 島 幸 治
総務部	
総務部長	大 熊 良 一
総務課長	大 吉 井 一 雄
人事課長	苦 米 地 令
学務課長	山 崎 淳 一
情報企画課長	木 下 伸 二
経理部	
経理部長	芦 立 訓 一
主計課長	寺 田 浩 一
経理課長	煙 山 和 範
契約課長	古 屋 豊 匡
管財課長	保 科 次 夫
施設部	
施設部長	山 田 泰 二
企画課長	加 納 博 義
整備計画課長	菊 池 健 司
建築課長	西 野 尾 清 次
機械設備課長	田 川 次 郎
電気・通信設備課長	山 岸 大 紘
学生部	
学生部長	坂 口 裕 拓
学生課長	宮 田 政 次
厚生課長	大 西 真 二
入試課長	及 川 正 二
研究協力部	
研究協力部長	呉 茂 二
研究協力課長	石 橋 英 理
国際交流課長	田 中 浩 二
留学生課長	霜 田 浩 二
附属図書館	
図書館長	廣 渡 清 吾
事務部長	田 村 元 健
総務課長	平 野 雅 生
情報管理課長	星 野 雅 生
情報サービス課長	森 生 也
学部・大学院・同附属施設	
大学院法学政治学研究所・法学部	
法学政治学研究所長・法学部長	菅 野 和 夫
比較法政国際センター長	山 信 弘
ビジネスローセンター長	菅 野 和 夫
外国法文庫センター長	菅 野 和 夫
近代日本法政史料センター長	菅 野 和 夫
法学部・法学政治学研究所事務長	小 泉 陸 一
大学院医学系研究所・医学部	
医学系研究所長・医学部長	桐 野 高 明
動物実験施設長	野 本 明 男
医学部・医学系研究所事務長	關 正 敬
附属病院長	加 藤 進 昌
事務部長	加 藤 敏 昌
総務課長	北 村 信 一
管理課長	西 田 俊 一
医事課長	三 枝 広 人
医療サービス課長	池 田 幸 男
大学院工学系研究所・工学部	
工学系研究所長・工学部長	大 垣 眞 一
原子力工学研究施設長	大 垣 眞 一
水環境制御研究センター長	花 木 啓 祐

量子相エレクトロニクス研究センター長	五 神 眞 一
総合試験所長	大 垣 眞 一
工学系研究科等事務部長	飯 塚 眞 一
総務課長	関 渡 省 光
教務課長	西 宮 川 顯 一
経理課長	
学術協力課長	
大学院人文社会系研究科・文学部	
人文社会系研究科長・文学部長	佐 藤 愼 一
文化交流研究施設長	
北海文化研究常呂実習施設長	
文学部・人文社会系研究科事務長	前 田 高 士
大学院理学系研究科・理学部	
理学系研究科長・理学部長	佐 藤 勝 彦
原子核科学研究センター長	藤 井 澤 英 正
臨海実験所長	森 田 正 仁
植物園長	邑 田 紘 一
スペクトル化学研究センター長	奈 良 坂 尾 一 介
地殻化学実験施設長	長 井 井 夫
天文学教育研究センター長	吉 牧 三 浦
ビッグバン宇宙国際研究センター長	
理学系研究科等事務長	
大学院農学生命科学研究科・農学部	
農学生命科学研究科長・農学部長	林 良 博 齊
農場長	坂 鈴 木 和 夫
演習林長	鈴 木 和 夫
牧場長	澤 小 伏 長 康
家畜病院長	川 谷 博 之
水産実験所長	伏 谷 博 之
緑地植物実験所長	長 戸 康 昭
農学系事務部長	風 間 池 首 八
総務課長	菊 最 重 子
経理課長	笹 川 優 一
学術国際課長	
大学院経済学研究科・経済学部	
経済学研究科長・経済学部長	岩 井 克 人
日本経済国際共同研究センター長	三 輪 芳 雅
経済学部・経済学研究科事務長	宮 川 雅 雄
大学院総合文化研究科・教養学部	
総合文化研究科長・教養学部長	古 田 元 夫
アメリカ太平洋地域研究センター長	油 井 大 三 郎
教養学部等事務部長	有 岡 雅 明
総務課長	佐 藤 紀 志
経理課長	依 田 晴 樹
教務課長	花 田 準 一
学生課長	江 原 勉 直
図書課長	竜 堅 紀
大学院教育学研究科・教育学部	
教育学研究科長・教育学部長	渡 部 洋 幸
学校臨床総合教育研究センター長	汐 見 稔 逸
中等教育学校長	三 浦 忠 弘
教育学部・教育学研究科事務長	福 田 忠 弘
大学院薬学系研究科・薬学部	
薬学系研究科長・薬学部長	桐 野 豊
薬用植物園長	
薬学部・薬学系研究科事務長	石 川 薫
大学院数理科学研究科	
数理科学研究科長	薩 摩 順 吉
大学院新領域創成科学研究科	
新領域創成科学研究科長	河 野 通 方
大学院情報学環	
大学院情報学環長	原 島 博

大学院学際情報学府

大学院学際情報学府長 原 島 博

大学院情報理工学系研究科

情報理工学系研究科長 田 中 英 彦

附置研究所・同附属施設

医科学研究所

医科学研究所長 新 井 賢 一
 実験動物研究施設長 甲 斐 知 恵 子
 奄美病害動物研究施設長 齋 藤 泉
 遺伝子解析施設長 齋 藤 祐 輔
 ヒトゲノム解析センター長 中 村 祐 輔
 ヒト疾患モデル研究センター長 甲 斐 知 恵 子
 先端医療研究センター長 浅 野 茂 隆
 病院長 齋 藤 泉
 事務部長 木 村 憲
 管理課長 木 鈴 昌 良
 経理課長 小 川 勝 美

地震研究所

地震研究所長 山 下 輝 夫
 地震予知研究推進センター長 加 藤 照 彦
 地震地殻変動観測センター長 金 沢 敏 彦
 地震予知情報センター長 阿 部 勝 征
 火山噴火予知研究推進センター長 渡 辺 秀 文
 海半球観測研究センター長 歌 田 久 司
 ハヶ岳地球電磁気観測所長 齋 藤 泉
 江ノ島津波観測所長 都 司 嘉 宣
 事務長 高 橋 忠 世

東洋文化研究所

東洋文化研究所長 田 中 明 彦
 東洋学研究情報センター長 齋 藤 泉
 事務長 柿 沼 肇

社会科学研究所

社会科学研究所長 仁 田 道 夫
 日本社会研究情報センター長 齋 藤 泉
 事務長 白 井 幹 郎

社会情報研究所

社会情報研究所長 廣 井 脩 朗
 情報メディア研究資料センター長 花 田 達 朗
 事務長 花 俣 保 夫

生産技術研究所

生産技術研究所長 西 尾 茂 文
 千葉実験所長 虫 明 功 臣
 計測技術開発センター長 渡 邊 正 優
 概念情報工学研究センター長 香 連 川 豊 環
 材料界面マイクロ工学研究センター長 川 浦 博 之
 海中工学研究センター長 藤 田 健 人
 マイクロメカトロニクス国際研究センター長 藤 田 博 之
 都市基盤安全工学国際研究センター長 魚 本 健 人
 事務部長 柳 恒 久
 総務課長 菊 池 三 義
 経理課長 安 田 道 義

史料編さん所

史料編さん所長 加 藤 友 康
 画像史料解析センター長 黒 田 日 出 男
 事務長 高 橋 浩 浩

分子細胞生物学研究所

分子細胞生物学研究所長 鶴 尾 隆
 細胞機能情報研究センター長 豊 島 近 夫
 事務長 渡 邊 隆 夫

宇宙線研究所

宇宙線研究所長 吉 村 太 彦
 乗鞍観測所長 福 島 嶋 正 廣
 明野観測所長 手 戸 洋 二
 神岡宇宙素粒子研究施設長 塚 田 隆
 宇宙ニュートリノ観測情報融合センター長 梶 田 章

物性研究所

物性研究所長 福 山 秀 敏
 軌道放射物性研究施設長 柿 崎 明 人
 中性子散乱研究施設長 藤 井 保 彦
 物質設計評価施設長 高 山 一

海洋研究所

海洋研究所長 小 池 勲 夫
 研究船淡青丸船長 鈴 木 川 節
 研究船白鳳丸船長 林 寺 崎 本 勝
 大植臨海研究センター長 塚 本 野 有 千
 海洋科学国際共同研究センター長 塚 本 野 湖 葉
 海洋環境研究センター長 佐 卷 千 田 義
 事務部長 齋 藤 泉
 総務課長 齋 藤 泉
 経理課長 齋 藤 泉

学内共同教育研究施設等

総合研究博物館長 高 橋 進
 低温センター長 川 島 隆 幸
 アイソトープ総合センター長 唐 木 英 明
 原子力研究総合センター長 近 藤 駿 介
 事務長 日 方 鐵 清
 環境安全研究センター長 幸 田 清 一
 遺伝子実験施設長 山 本 正 孝
 留学生センター長 小 島 谷 崇
 先端科学技術研究センター長 佐 々 木 勉
 事務長 井 民 夫
 人工物工学研究センター長 新 大 飯 山 治
 生物生産工学研究センター長 森 山 和 良
 アジア生物資源環境研究センター長 岡 本 谷 崇
 大学総合教育研究センター長 山 南 部 篤 行
 国際・産学共同研究センター長 岡 部 玉 文
 駒場オープンラボラトリー長 岡 部 玉 文
 空間情報科学研究センター長 岡 部 玉 文
 先端経済工学研究センター長 児 桂 井 我 君
 高温プラズマ研究センター長 加 豊 岡 照 彦
 医学教育国際協力研究センター長 加 豊 岡 照 彦
 保健管理センター所長 加 豊 岡 照 彦
 インテリジェント・モデリング・ラボラトリー長 大 垣 眞 一郎

全国共同利用施設

情報基盤センター長 岡 部 洋 一
 事務長 佐 藤 國 雄
 気候システム研究センター長 住 宮 明 正
 素粒子物理国際研究センター長 駒 宮 幸 男
 大規模集積システム設計教育研究センター長 浅 田 邦 博

柏地区事務部

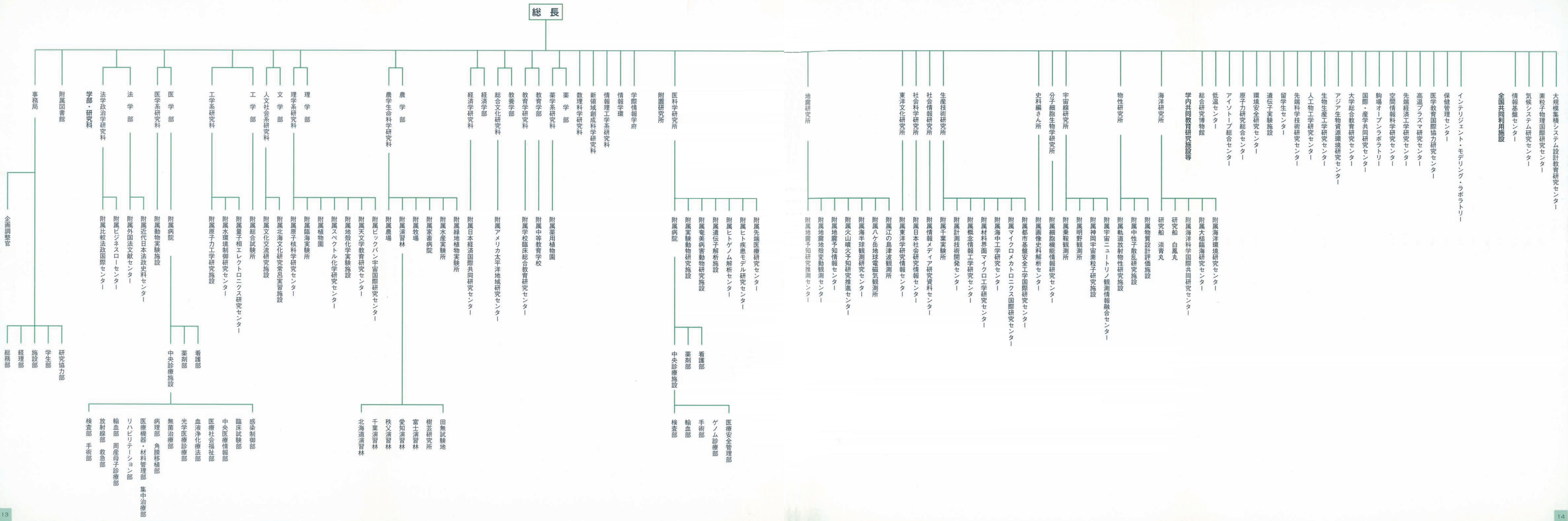
事務部長 田 中 新 太 郎
 企画課長 羽 田 勇 雄
 庶務課長 覺 張 邦 夫
 経理課長 小 林 仁
 学務課長 井 上 幸 太 郎

(平成14年5月1日現在)

学部	学科等数	学科等名	学科目数	学部附属施設
教養学部 (前期課程)			6	
法学部	3	第一類 (私法コース) 第二類 (公法コース) 第三類 (政治コース)	5	外国法文献センター 近代日本法政史料センター
医学部	2	医学科 健康科学・看護学科	27	動物実験施設 附属病院
工学部	17	土木工学科 建築学科 都市工学科 機械工学科 産業機械工学科 機械情報工学科 航空宇宙工学科 電気工学科 電子情報工学科 電子工学科 物理工学科 計数工学科 マテリアル工学科 応用化学科 化学システム工学科 化学生命工学科 システム創成学科	27	総合試験所
文学部	4	思想文化学科 歴史文化学科 言語文化学科 行動文化学科	25	
理学部	9	数学科 情報科学科 物理学科 天文学科 地球惑星物理学科 化学科 生物化学科 生物学科 地学科	10	
農学部	5	応用生命科学課程 生物環境科学課程 生物生産科学課程 地域経済・資源科学課程 獣医学課程	19	
経済学部	2	経済学科 経営学科	8	
教養学部 (後期課程)	6	超域文化科学科 地域文化研究学科 総合社会科学科 基礎科学科 広域科学科 生命・認知科学科	6	
教育学部	1	総合教育科学科	6	附属中等教育学校
薬学部	1	薬学科	3	
計	50		142	

※寄付講座は別掲とする。

(平成14年度)



研究科・学府	専攻数	専攻名	講座数等	研究科附属施設
人文社会系研究科	7	基礎文化研究 日本文化研究 アジア文化研究 欧米系文化研究 社会文化研究 文化資源学研究 韓国朝鮮文化研究	30 ★7	文化交流研究施設 北海文化研究常呂実習施設
教育学研究科	1	総合教育科学	6	学校臨床総合教育研究センター
法学政治学研究科	4	公法 民刑事法 基礎法学 政治	20 ★4	比較法政国際センター ビジネスローセンター
経済学研究科	4	経済理論 現代経済 企業・市場 経済史	12 ★8	日本経済国際共同研究センター
総合文化研究科	5	言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学 広域科学	35 ★7	アメリカ太平洋地域研究センター
理学系研究科	6	物理学 天文学 地球惑星科学 化学 生物化学 生物科学	25 ★14	原子核科学研究センター 臨海実験所、植物園 スペクトル化学研究センター 地殻化学実験施設 天文学教育研究センター ビッグバン宇宙国際研究センター
工学系研究科	19	社会基盤工学 建築学 都市工学 機械工学 産業機械工学 精密機械工学 環境海洋工学 航空宇宙工学 電気工学 電子工学 物理工学 システム量子工学 地球システム工学 マテリアル工学 応用化学 化学システム工学 化学生命工学 超伝導工学 先端学際工学	66 ★31	原子力工学研究施設 水環境制御研究センター 量子相エレクトロニクス研究センター
農学生命科学研究科	12	生産・環境生物学 応用生命化学 森林科学 水圏生物科学 農業・資源経済学 生物・環境工学 生物材料科学 応用生命工学 応用動物科学 農学国際 生圏システム学 獣医学	32 ★9	農場 演習林 牧場 家畜病院 水産実験所 緑地植物実験所
医学系研究科	12	分子細胞生物学 機能生物学 病因・病理学 生体物理医学 脳神経医学 社会医学 内科学 生殖・発達・加齢医学 外科学 健康科学・看護学 国際保健学 医科学	27 ★6	動物実験施設
薬学系研究科	3	分子薬学 機能薬学 生命薬学	5 ★4	薬用植物園
数理科学研究科	1	数理科学	6	
新領域創成科学研究科	6	物質系 先端エネルギー工学 基盤情報学 複雑理工学 先端生命科学 環境学	18 ★6	
情報理工学系研究科	5	コンピュータ科学 数理情報学 システム情報学 電子情報学 知能機械情報学	9 ★7	
学際情報学府	1	学際情報学	5学域	
計	86		291 ★103	5学域

※寄付講座は別掲とする。

★は、協力講座等を外数で示す。

(平成14年度)

研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設
医科学研究所	感染症、がんその他の特定疾患に関する学理及びその応用の研究	感染・免疫 癌・細胞増殖 基礎医科学 ★ゲノム情報応用診断 ★幹細胞シグナル分子制御 ★細胞プロセッシング ★造血因子探索 ★プロテオーム解析 ★細胞ゲノム動態解析	3 3 ★6	実験動物研究施設 奄美病害動物研究施設 遺伝子解析施設 ヒトゲノム解析センター ヒト疾患モデル研究センター 先端医療研究センター 附属病院
地震研究所 (全国共同利用研究所)	地震及び火山噴火の現象の解明及び予知並びにこれらによる災害の防止及び軽減に関する研究	地球流動破壊 地球ダイナミクス 地球計測 地震火山災害	4 4	地震予知研究推進センター 地震地殻変動観測センター 地震予知情報センター 火山噴火予知研究推進センター 海半球観測研究センター 八ヶ岳地球電磁気観測所 江ノ島津波観測所
東洋文化研究所	東洋文化に関する総合研究	汎アジア 東アジア 南アジア 西アジア	4 4	東洋学研究情報センター
社会科学研究所	社会科学に関する総合研究	比較現代法 比較現代政治 比較現代経済 比較現代社会	4 4	日本社会研究情報センター
社会情報研究所	社会情報に関する総合研究	情報・メディア 情報行動 情報・社会	3 3	情報メディア研究資料センター
生産技術研究所	生産に関する技術的問題の科学的総合研究並びに研究成果の実用化試験	物質・生命 情報・システム 人間・社会 ※高次協調モデリング ★複合精密加工システム	4 3 ★1	千葉実験所 計測技術開発センター 概念情報工学研究センター 材料界面マイクロ工学研究センター 海中工学研究センター マイクロメカトロニクス国際研究センター 都市基盤安全工学国際研究センター

※「研究部門名」の※印は、客員研究部門である。

色数字は、大研究部門を内数で、同★印は、寄付研究部門を外数でそれぞれ示す。

研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設
史料編さん所	本邦に関する史料の研究、編さん及び出版	古代史料 中世史料 近世史料 古文書・古記録 特殊史料	5 5	画像史料解析センター
分子細胞生物学研究所	分子細胞生物学に関する学理及びその応用の研究	分子情報・制御 分子機能・形成 分子構造・創生	3 3	細胞機能情報研究センター
宇宙線研究所 (全国共同利用研究所)	宇宙線の観測及び研究	超高エネルギー弱相互作用 ミュー中間子測定 宇宙線学 超高エネルギー強相互作用第一 超高エネルギー強相互作用第二 中間子物理学実験	6	乗鞍観測所 明野観測所 神岡宇宙素粒子研究施設 宇宙ニュートリノ 観測情報融合センター
物性研究所 (全国共同利用研究所)	物性に関する実験的研究及びこれに関連する理論的研究	新物質科学 物性理論 先端領域 極限環境物性 先端分光	5 5	軌道放射物性研究施設 中性子散乱研究施設 物質設計評価施設
海洋研究所 (全国共同利用研究所)	海洋に関する基礎的研究	海洋物理学 海洋化学 海洋底科学 海洋生態系動態 海洋生命科学 海洋生物資源	6 6	研究船淡青丸 研究船白鳳丸 大槌臨海研究センター 海洋科学国際共同研究センター 海洋環境研究センター
計			47 40 ★5	

※「研究部門名」の※印は、客員研究部門である。

(平成14年度)

色数字は、大研究部門を内数で、同★印は、寄付研究部門を外数でそれぞれ示す。

学内共同教育研究施設等

教育研究施設	設置目的
総合研究博物館	学術標本を総合的に調査、収集、整理、保存し、それらの有効利用と、展示公開を行い、これらの主要業務を推進するために必要な研究を行いながら、積極的に教育研究に寄与する。
低温センター	低温施設を整備して、これを管理運営し、学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、全学の極低温研究の推進に必要な研究開発を行う。
アイソトープ総合センター	アイソトープ関係の機器及び施設を学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、アイソトープの管理及び同取扱者の教育訓練を行う。
原子力研究総合センター	施設を学内原子力関係の研究者の共同利用に供するとともに、その施設及び設備を利用する原子力研究の推進・調整を行う。
環境安全研究センター	環境安全に関する研究を通じ、環境安全対策の立案、実施、教育を行う。
遺伝子実験施設	組換えDNA実験に関する研究、教育並びに組換えDNA実験の促進と安全の確保をはかる。
留学生センター	外国人留学生のために、日本語教育及び日本文化・日本事情に関する教育を行うとともに、外国人留学生の所属する部局等その他の機関の協力を得て、修学上及び生活上の必要な指導助言を行う。また、海外留学を希望する学生のために、指導助言を行い、その他留学生交流の促進に関し、適切な事項の処理を行う。
先端科学技術研究センター	学際性・流動性・国際性・公開性を基本としつつ、学内各部局との相互協力のもとに先端科学技術及びその関連分野の研究・教育を行う。
人工物工学研究センター	人工物工学に関する教育研究を行う。
生物生産工学研究センター	生物生産工学に関する教育研究を行う。
アジア生物資源環境研究センター	アジアの生物資源環境の評価と、持続的利用のための研究を行う。
大学総合教育研究センター	大学改革に関する基礎的調査・研究を行うとともに、東京大学における教育課程・方法の改善を支援する。
国際・産学共同研究センター	大学における研究成果を企業化に向け増幅するプロジェクト研究及び国際・産学共同研究全般の推進を行う。
駒場オープンラボラトリー	本学における研究者のグループにプロジェクト研究を実施する共同研究の場を提供し、もって学術研究の推進及び活性化を図る。
空間情報科学研究センター	空間情報科学に関する教育研究を行う。
先端経済工学研究センター	先端経済工学に関する教育研究を行う。
高温プラズマ研究センター	高温プラズマに関する教育研究を行う。
医学教育国際協力研究センター	医学教育国際協力に関する教育研究を行う。
保健管理センター	本学の保健に関する専門的業務を統一的に行い、もって学生及び教職員の健康保持、増進をはかるとともに、診療を行う。
インテリジェント・モデリング・ラボラトリー	大学院において、インテリジェント・モデリングによる人工物工学に関し、ベンチャー・ビジネスの萌芽ともなるべき独創的な研究開発を推進するとともに、高度の専門的職業能力を持つ創造的な人材を育成する。

(平成14年度)

全国共同利用施設

教育研究施設	設置目的
情報基盤センター	研究、教育等に係わる情報化を推進するための実践的調査研究、基盤となる設備等の整備及び提供その他必要な専門的業務を行う。
気候システム研究センター	気候モデルによる気候システムに関する研究を行い、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。
素粒子物理国際研究センター	欧州原子核研究機構の電子・陽電子衝突型加速器による素粒子物理学に関する国際共同研究を行う。
大規模集積システム設計教育研究センター	大規模集積システムの設計及びその教育に関する実践的調査研究、情報の提供その他必要な専門的業務を行う。

(平成14年度)

教職員数

総長	1		
副学長	〈3〉		
教授	1,389		
助教授	1,251		
講師	134	事務系職員	1,475
助手	1,291	技術系職員	939
教諭・養護教諭	42	医療系職員	1,085
小計	4,108	小計	3,499
総計			7,607

※〈 〉内数字は併任

(平成14年度)

女性教職員数	
教授	38
助教授	50
講師	28
助手	206
教諭・養護教諭	19
事務系職員	539
技術系職員	163
医療系職員	1,027
計	2,070

	外国人教員数			
	教授	助教授	講師	計
アメリカ合衆国	9	6	2	17
インド			1	1
インドネシア		1		1
エストニア		1		1
オーストラリア		1		1
スリランカ		1		1
ドイツ		1		1
フランス	1	1		2
ベルギー		1		1
韓国	2	5	1	8
中国		12	2	14
イギリス	2	2		4
計	14	32	6	52

学部

課程	学部	学部学生		学部研究生		学部聴講生		計	
前期課程	教養	7,061	1,245					7,061	1,245
		147	40					147	40
	法	1,693	301			14		1,707	301
		17	6					17	6
	医	530	117	99	44			629	161
		1						1	
	工	2,031	141	26	6	15	2	2,072	149
		64	10	3	1			67	11
	文	966	297	12	10			978	307
		8	3					8	3
後 期 課 程	理	678	72	2	2	11	3	691	77
		8	2					8	2
	農	706	176	29	8			735	184
		1	1	1				3	1
	経済	865	117			3		868	117
		19	11					19	11
	教養	451	125	16	8	7	2	474	135
		11	8					11	8
	教育	218	78	11	5			229	83
		3	2	1	1			4	3
	薬	171	57	3	1	2	1	176	59
計		15,370	2,726	198	84	52	8	15,620	2,818
		279	83	5	2			284	85

※本表の上段は総数を示し、下段は外国人留学生数を、色数字は女子学生数をそれぞれ内数で示す。

大学院

研究科・学府	大学院学生				大学院研究生		計	
	修士		博士					
人文社会系	428	168	577	240	106	55	1,111	463
	54	32	77	47	90	47	221	126
教育学	113	57	163	87	37	27	313	171
	19	15	24	14	25	20	68	49
法学政治学	165	48	88	28	27	14	280	90
	13	3	11	4	27	14	51	21
経済学	140	23	162	33	11	2	313	58
	10	4	14	6	7	1	31	11
総合文化	516	183	821	374	75	36	1,412	593
	46	31	111	66	52	29	209	126
理学系	774	162	718	123	78	10	1,570	295
	14	6	35	12	13	1	62	19
工学系	1,627	177	1,070	166	101	19	2,798	362
	162	42	347	75	79	16	588	133
農学生命科学	660	232	672	192	69	33	1,401	457
	39	21	135	54	26	11	200	86
医学系	172	106	900	313	76	26	1,148	445
	17	7	95	53	36	16	148	76
薬学系	182	50	160	39	12	5	354	94
	3	0	16	8	5	4	24	12
数理科学	91	7	82	3	25	2	198	12
	9	4	8	1	1	0	18	5
新領域創成科学	742	181	220	46	25	6	987	233
	46	15	21	5	13	2	80	22
情報理工学系	341	13	88	4	14	2	443	19
	36	5	21	2	14	2	71	9
学際情報	113	42	26	11	2	1	141	54
	12	8	4	1	2	1	18	10
計	6,064	1,449	5,747	1,659	658	238	12,469	3,346
	480	193	919	348	390	164	1,789	705

※本表の上段は総数を示し、下段は外国人留学生数を、色数字は女子学生数をそれぞれ内数で示す。

(平成14年5月1日現在)

研究所研究生

研究所	研究所研究生		計	
医科学研究所	43	13	43	13
	5	3	5	3
地震研究所	3	1	3	1
	1		1	
社会情報研究所	125	45	125	45
	1		1	
生産技術研究所	15	4	15	4
	8	2	8	2
分子細胞生物学研究所	4	1	4	1
	1		1	
物性研究所	2		2	
海洋研究所	3		3	
計	195	64	195	64
	16	5	16	5

	学生		研究生		聴講生		総計	
合計	27,181	5,834	1,051	386	52	8	28,284	6,228
	1,678	624	411	171			2,089	795

※本表の上段は総数を示し、下段は外国人留学生数を、色数字は女子学生数をそれぞれ内数で示す。

(平成14年5月1日現在)

学部

科 類	募集人員	志望者数	受験者数	合格者数	入学者数	特別選考入学者					入学者総数
						第1種	第2種	国費外国人留学生	政府派遣留学生	日韓共同理工系学部留学生	
文科一類	605	2,949	1,901	606	605	1	8	3			617
文科二類	365	1,689	1,151	365	363	3	3	3	1		373
文科三類	485	2,053	1,540	486	485	2	4	5			496
理科一類	1,147	4,373	3,120	1,157	1,147	6	3	18	3	5	1,182
理科二類	551	2,646	1,968	559	550	3	2	1			556
理科三類	90	562	352	90	90		1				91
合 計	3,243	14,272	10,032	3,263	3,240	15	21	30	4	5	3,315

(平成14年4月1日現在)

〈備 考〉

- 「志願者数」、「受験者数」、「合格者数」、及び「入学者数」には特別選考の数は含まない。
- 特別選考入学者数の「第1種」及び「第2種」は、外国の学校を卒業した外国人及び日本人を対象とした選抜により入学した者で、次の分類による。
 第1種 外国人であって日本の永住許可を得ていない者
 第2種 日本人及び第1種以外の外国人

修士課程

研究科・学府	入学定員	志願者数			入学者数		
		本学	他大学	計	本学	他大学	計
人文社会系	202 《約5》	159	485	644 《29》 94	101	69	170 《3》 11
教育学	42	41	154	195 14	20	32	52 2
法学政治学	143 《約40》	149	378	527 《62》 79	43	36	79 《25》 27
経済学	108	53	179	232 37	31	30	61 7
総合文化	253 《約20》	160	752	912 《76》 76	100	126	226 《7》 7
理学系	418	235	549	784 0	195	173	368 0
工学系	546	720	928	1,648 0	488	239	727 0
農学生命科学 農学	291 《若干名》	246	305	551 《0》 0	204	116	320 《0》 0
医学系 保健学	50	34	83	117 32	22	36	58 13
医学系 医科学	20	12	75	87 2	8	16	24 0
薬学系	81 《約8》	92	57	149 《0》 0	76	13	89 《0》 0
数理科学	53	51	85	136 10	25	17	42 1
新領域創成科学	289	292	857	1,149 12	156	168	324 7
情報理工学系	129	186	125	311 0	153	31	184 0
学際情報	37	35	184	219 54	13	37	50 14
計	2,662	2,465	5,196	7,661 《167》 410	1,635	1,139	2,774 《35》 89

(平成14年5月1日現在)

〈備 考〉

- 医学系研究科の「保健学」は健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示し、「医学」はそれ以外の全専攻を示す。
- 《 》は、社会人特別選抜の状況を内数で示す。
- 色数字は、社会人受入状況を内数で示す。

博士課程

研究科・学府	入学定員	志願者数			入学者数			
		本学	他大学	計	本学	他大学	計	
人文社会系	107 〈約2〉	148	57	205 〈7〉 24	100	8	108 〈3〉 6	
教育学	27	41	13	54 0	34	2	36 0	
法学政治学	60	22	22	44 0	18	2	20 0	
経済学	54	32	42	74 16	30	2	32 8	
総合文化	167 〈約15〉	158	152	(4) 310 〈42〉 42	136	27	(1) 163 〈6〉 6	
理学系	215 〈若干名〉	199	40	239 (2) 2	185	22	207 (2) 2	
工学系	296 〈若干名〉	155	94	249 〈3〉 13	139	54	193 (1) 5	
農学生命科学	農学	142 〈若干名〉	105	52	157 (5) 5	101	43	144 (5) 5
	獣医学	13 〈若干名〉	9	19	28 (0) 0	8	17	25 (0) 0
医学系	医学	194	94	147	241 140	83	115	198 125
	保健学	23	34	19	53 11	31	6	37 4
薬学系	36 〈約4〉	48	9	57 (0) 0	44	5	49 (0) 0	
数理科学	32	30	1	31 1	27	0	27 1	
新領域創成科学	129 〈約6〉	106	51	(3) 157 〈7〉 15	87	15	(1) 102 〈3〉 5	
情報理工学系	50	33	7	40 2	31	6	37 2	
学際情報	16	32	11	(1) 43 14	24	2	(0) 26 8	
計	1,561	1,246	736	(8) 1,982 〈66〉 285	1,078	326	(2) 1,404 〈20〉 177	

(平成14年5月1日現在)

〈備考〉

1. 農学生命科学研究科の「獣医学」は獣医学専攻を示し、「農学」はそれ以外の全専攻を示す。
2. 医学系研究科の「保健学」は健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示し、「医学」はそれ以外の全専攻を示す。
3. ()内は、修士の学位を有しない者(大学を卒業後、大学、研究所等において2年以上の研究歴を有する者)の状況を内数で示す。
4. 〈 〉は、社会人特別選抜の状況を内数で示す。
5. 色数字は、社会人受入状況を内数で示す。

1. 平成15年度選抜方式・実施期日

本学は「分離分割方式」(前期日程・後期日程)により、第2次学力試験を実施する。試験実施期日はそれぞれ次のとおりである。

前期日程	平成15年2月25日(火)・26日(水)・27日(木)
後期日程	平成15年3月13日(木)・14日(金)

2. 募集人員

平成15年度において、教養学部に入学を許可する学生の募集人員は、次のとおりである。

文科一類	605人	前期日程	544人	後期日程	61人
文科二類	365人	前期日程	327人	後期日程	38人
文科三類	485人	前期日程	432人	後期日程	53人
理科一類	1,147人	前期日程	1,025人	後期日程	122人
理科二類	551人	前期日程	492人	後期日程	59人
理科三類	90人	前期日程	80人	後期日程	10人
計	3,243人	前期日程	2,900人	後期日程	343人

3. 出願期間

前期日程及び後期日程とも下記期間とする。

平成15年1月27日(月)～平成15年2月5日(水)

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力試験(大学入試センター試験及び第2次学力試験)、調査書及び健康診断による。ただし、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、第2次学力試験を適切に実施することが困難な場合は、大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2次学力試験を行う。

5. 進学振分け制度

本学では、リベラルアーツ教育の理念に基づき、入学後2年間は、前期課程(教養学部)での学修が義務付けられ、この課程が終了した時点で本人の希望及び成績により専門教育の課程である学部に進学する進学振分け制度が実施されている。各科類毎の進学学部は、教養学部後期課程への進学を除いて、原則として次のとおりである。

文科一類：法学部	理科一類：工学部・理学部・薬学部・農学部
文科二類：経済学部	理科二類：農学部・理学部・薬学部・医学部・工学部
文科三類：文学部・教育学部	理科三類：医学部医学科

教養学部後期課程には、原則として文科・理科の各類から進学することができる。

研究科・学府	課程	出願時期	筆記及び口述試験時期	試験方法		社会人特別 選抜の有無	外国人特別 選抜の有無
				筆記	論文又は口述		
人文社会系	修士	11月中旬	1月下旬及び2月中旬	○	○	○	○
	博士	12月中旬	2月上旬及び中旬	-	○	△	-
教育学	修士	12月上旬	2月中旬	○	○	△	○
	博士	1月上旬	2月中旬及び下旬	○	○	△	○
法学政治学	修士	7月後半	9月上旬及び10月上旬	○	○	○	○
	博士	1月上旬	3月上旬	-	○	△	-
経済学	修士	8月下旬	9月中旬及び下旬	○	○	△	○
	博士	1月中旬	3月上旬	-	○	△	-
総合文化	修士	11月中旬 (7月中旬)	1月下旬及び2月中旬 (8月下旬及び9月上旬)	○	○	○	○
	博士	1月上旬	2月中旬	-	○	○	○
理学系	修士	7月中旬	8月下旬～9月上旬	○	○	△	○
	博士	1月上旬	2月上旬～中旬	○	○	○	○
工学系	修士	7月下旬	9月上旬	○	○	△	○
	博士	7月下旬	9月上旬及び2月上旬 又は2月中旬	○	○	○	○
農学生命科学	修士	7月下旬	8月下旬及び9月上旬	○	○	○	○
	博士	2月上旬 (7月下旬)	2月下旬～3月上旬 (8月下旬)	○	○	○	○
医学系	修士	7月上旬	8月下旬	○	○	△	-
	博士	8月上旬 (1月上旬)	10月上旬 (2月上旬)	○	○	△	○
薬学系	修士	7月上旬	8月下旬	○	○	○	○
	博士	7月中旬	8月下旬～9月中旬及び2月中旬	○	○	○	○
数理科学	修士	7月下旬	8月下旬	○	○	△	○
	博士	1月中旬	2月上旬	○	○	△	○
新領域創成科学	修士	6月中旬及び7月下旬	8月上旬～9月上旬	○	○	△	○
	博士	7月中旬及び12月中旬	8月下旬～9月上旬 1月下旬～2月中旬	○	○	○	○
情報理工学系	修士	7月中旬	8月下旬～9月上旬	○	○	△	○
	博士	8月中旬又は1月中旬	8月下旬～9月上旬 又は2月上旬	○	○	○	○
学際情報	修士	7月下旬	8月下旬及び9月上旬	○	○	△	-

(平成14年度入学者)

〈備考〉

1. 総合文化研究科の()書きは、広域科学専攻を示す。
2. 農学生命科学研究科の()書きは、獣医学専攻及び社会人特別選抜を示す。
3. 医学系研究科博士課程の()書きは、健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示す。
4. 数理科学研究科はこの他に「大学3年次に在学する者に係る特別選抜」を実施している。
5. 社会人特別選抜欄の○については、一部の専攻又は専門分野において実施している研究科等も含む。
6. 社会人特別選抜欄の△については、特別選抜は実施していないが、社会人を受入れている。

学部卒業生数

学士 (旧制)	
法学士	29,148
法律学士	58
医学士	7,258
製薬士	34
薬学士	1,290
工学士	18,398
文学士	11,126
理学士	4,626
農学士	7,438
農芸化学士	12
林学士	517
獣医学士	268
水産学士	57
経済学士	11,201
准医学士	6
司法省法学校卒業生	4
工部大学校卒業生	9
農科大学卒業生	3
計	91,453

学士 (新制)		
専攻分野	平成13年度	累計
法学	610	30,812
医学	90	4,718
保健衛生学	41	1,492
工学	967	37,506
文学	344	14,404
理学	313	11,151
農学	288	10,417
獣医学	32	372
経済学	352	16,950
教養	185	6,303
教育学	98	3,476
薬学	87	3,033
計	3,407	140,634

(平成14年3月31日現在)

大学院修了者数

修士		
専攻分野	平成13年度	累計
文学	101	4,756
心理学	5	46
社会学	9	553
社会心理学	3	48
社会情報学	7	16
教育学	44	1,588
法学	87	1,354
経済学	45	1,095
学術	201	2,225
理学*1	0	32
理学*2	360	10,361
工学	804	20,075
農学	307	5,556
保健学	53	854
医科学	15	28
薬学	81	2,170
数理科学	42	418
科学	87	159
生命科学	56	109
環境学	119	202
国際協力学	18	38
学際情報学	38	38
計	2,482	51,721

博士		
専攻分野	平成13年度	累計
文学	30	298
心理学	2	19
社会学	2	59
社会心理学	0	8
社会情報学	3	3
教育学	4	86
法学	7	196
経済学	9	156
学術*1	63	365
理学*1	0	18
理学*2	188	4,546
工学	272	5,449
学術*2	5	48
農学	113	2,426
獣医学	23	191
医学	153	2,047
保健学	13	275
薬学	40	1,066
数理科学	27	211
計	954	17,467

(平成14年3月31日現在)

〈備考〉

1. 衛生看護学士については「保健衛生学」に、国際学修士については「学術」にそれぞれ含む。
2. 「大学院修了者数」の専攻分野中「学術*1」及び「理学*1」は総合文化研究科、「学術*2」は工学系研究科「理学*2」は理学系研究科における授与である。

論文提出による博士学位取得者数

旧 制	
文学博士	289
法学博士	157
経済学博士	63
理学博士	1,402
工学博士	1,916
農学博士	1,112
薬学博士	571
医学博士	5,672
計	11,182

専攻分野	新 制	
	平成13年度	累計
文学	23	335
心理学	0	7
教育学	5	93
法学	1	53
社会学	1	37
社会心理学	0	1
社会情報学	1	1
経済学	3	172
学術（※1）	8	85
理学	25	1,807
工学	110	5,031
学術（※2）	5	6
農学	42	2,806
獣医学	9	128
医学	49	3,329
保健学	3	142
薬学	19	1,245
数理科学	1	43
計	305	15,321

※1 は総合文化研究科

(平成14年3月31日現在)

※2 は工学系研究科

区分	学部	医					農							計
		法	医学	健看	工	文	理	農学	獣医	経済	教養	教育	薬	
平成13年度卒業者		610	90	41	967	344	313	288	32	352	185	98	87	3,407
		120	21	20	81	108	33	72	16	45	58	30	19	623
進 学 者 数	大学院	41	6	20	749	110	272	216	8	24	93	19	73	1,631
	学部	11		11	55	28	27	59	4	4	24	6	17	246
	専攻科	7			3	2		2		2		2	5	23
	計	3				1						1	1	6
就 職 者 数	農業	48	6	20	752	112	272	218	8	26	93	21	78	1,654
		14		11	55	29	27	59	4	4	24	7	18	252
農 業														
	林 業													
漁 業														
	鉱 業	1												1
建設業		3			4	2		1		1				11
						1								1
製造業		33			71	65	5	11	6	39	23	13		266
		6			11	24		3	3	6	10	3		66
電気・ガス・ 熱供給・水道業		7						1		2		1		11
		2										1		3
運輸・通信業		29			13	9	2	5		13	1	2		74
		3			2	3		2			1			11
卸売・小売業・飲食店					3	16		3		14	4	4		44
						7					2	1		10
金融・保険業		86			19	8	4	13		78	8	7		223
		11						1		6	1	3		22
不動産業		2			2						1			5
サービス業		38		13	13	52	5	15	6	43	21	19	1	226
		5		7		15	1	3	3	5	8	2		49
公 務		96			9	11	2	4	3	34	6	7	1	173
		14			1	8		2	2	4	4	2		37
その他		48		4	20	3				1			1	77
		14		1	3	1								19
小 計		343		17	154	166	18	53	15	225	64	53	3	1,111
		55		8	17	59	1	11	8	21	26	12		218
臨床研修医			80											80
			21											21
その他		219	4	4	61	66	23	17	9	101	28	24	6	562
		51		1	9	20	5	2	4	20	8	11	1	132
合 計		610	90	41	967	344	313	288	32	352	185	98	87	3,407
		120	21	20	81	108	33	72	16	45	58	30	19	623

※下段は女子学生を内数で示す。

(平成14年5月1日現在)

研究科・学部		人文社会系	教育学	法学政治学	経済学	総合文化	理学系	工学系	農学生命科学	医学系	薬学系	数理科学	新領域創成科学研究科	学際情報	計																
課程		修博	修博	修博	修博	修博	修博	修博	修博	修博	修博	修博	修博	修博	修博																
平成13年度		83	17	15	25	103	46	60	16	1	44	12	7	5	434																
修了者		125	37	44	4	87	7	45	9	201	63	360	188	804	277	307	113	23	69	153	13	81	40	42	27	280	38	2,483	954		
進学者数	博士課程	89	34	21	30	130	209	139	94		45	50	26	80	26	973															
	他大学					5	2	43	7		2	3	3			63	2														
計		89	34	21	30	135	2	209	182	101		47	53	29	80	26	1,036	2													
大学教員	国公立	9	4	2	4	20	4	11						1		55															
	私立	11		1	4	2	6	13	9	3	3	2	5	2	3	1	3	62													
研究機関	国公立	2			3	1	1	3	2	12		1				25															
	民間	3	1			3	21	19	4	3	4	1	39	1	1	1	26	75													
企業	研究者	4				1	14	27	1			3	2			52															
	技術者	2		2		8	2	86	15	469	19	113	12	5	2	7	2	23	9	7	1	96	4	812	72						
職	事務				2	6										8															
	計	3	3	33	8	31	2	10	42	28				1	22	2	183	2													
医療機関	国公立		1										15	8		24															
	民間												58	3		61															
公務	国公立												5	1		6															
	民間												16	1		17															
公務(事務)	国公立					4	1									5															
	民間			16	1	3	8	5	10		4	1	2	1	1	8	58	2													
高校教員	国公立	1														1															
	民間		1			3	3	1	1	1						10															
その他	国公立				8		1						1			10															
	民間	1	1	4	1	2	1	1	10	1	32	8	15	16	1											2	26				
計	国公立	21	6	2	22	37	28	49	5	38	10	4	3			225															
	民間	9	20	4	2	56	5	13	6	46	31	126	78	577	51	171	39	13	9	131	6	27	20	9	8	158	8	1,213	410		
学振特別研究員(PDF)	国公立	16	4	4	2	14						2				43															
	民間	2	1		3	9	23	11	15	1	20		4	4		10	93														
学部再入学	国公立	3	1				8					1				13															
	民間																														
研究生	国公立	11	1	1		3	2	1	11	1	6	6	1	2	2											11	8	1	34	34	
	民間																														
その他	国公立	25	6	9	1	48	10	11	9	1	6	2	2	1		131															
	民間	4	11	4	1	10	2	17	9	24	75	34	209	29	58	9	11	1	1	16	4	4	31	3	172	395					
無職	国公立	18				7										25															
	民間	12	3	1		2	5	1																		3					
計	国公立	62	11	13	3	69	18	11	11	1	6	2	3	2		212															
	民間	27	17	6	2	10	2	3	22	25	110	45	226	35	74	10	13	22	1	1	20	4	19	42	4	234	531				

備考 1. 修了者数には、退学後論文を提出して学位を授与された者を含む。
 2. 色数字は、博士課程を満期退学した者の数を外数で示す。
 3. 外国への留学については、「その他」の「その他」に含む。

(平成14年5月1日現在)

研究指導の委託・受託学生数

研究科(学府)	委託学生数							受託学生数(特別研究学生)												
	国内の研究教育機関				外国の 教育研 究機関	計	国内の大学院学生			外国の 大学院 学生	計									
	大 学			研究所等			国 立	公 立	私 立			学 生								
	国 立	公 立	私 立		国 立	公 立				私 立										
修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博	修 博										
人文社会系研究科					3							3								
教育学研究科											1	1								
法学政治学研究科																				
経済学研究科					2							2								
総合文化研究科	1	1		1	2	7	2	10	4	2		2	6	2						
理学系研究科	3	9		7	16	3	6	13	31	4	9			4	9					
工学系研究科	5	4	1	1	1	7	6	13	3			1	1	3						
農学生命科学研究科	1	2		7	2	1	3	10	5	2	1	2		3	7					
医学系研究科	14			5	16	6		41	1	27	2	4		1	33					
薬学系研究科	3	3		2	7	1	5	11	2	6	1	1	1	7	4					
数理科学研究科	1	1				6	1	7	1						1					
新領域創成科学研究科				2	1		1	2	2			1			3					
情報理工学系研究科				1		1		2	4	4					4	4				
学際情報学府																				
計	14	34	1	5	11	52	6	40	31	132	13	55	8	3	2	7	3	2	26	67

(平成13年度)

単位互換制度に基づく交流学生数

協定締結大学院		交流学生数									
本学研究科	他大学大学院	派遣				受入					
		修士		博士		修士		博士			
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
人文社会系研究科	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科							6	6	1	1
教育学研究科	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	2	2			8	9	3	3		
経済学研究科	一橋大学大学院 経済学研究科	4	4			5	4	5	4		
理学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科 生命理工学研究科 総合理工学研究科 情報理工学研究科 社会理工学研究科	5	12	1	1						
	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	5	3	1		8	2	2			
	総合研究大学院大学 数物科学研究科	22		8							
工学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科 生命理工学研究科 総合理工学研究科 情報理工学研究科 社会理工学研究科	2	2			6	5				
		1						2			
		1		1	1						
		1									
		4				2					
	埼玉大学大学院 理工学研究科					5	4				
数理科学研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科 生命理工学研究科 総合理工学研究科 情報理工学研究科 社会理工学研究科	1	4			5	5				
					3						
	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	2				3	3				
計		50	30	11	2	48	40	11	8		

〈備考〉学生数は延べ数であり、前期は4月～9月、後期は10月～3月を示す。

(平成13年度)

教育学部附属中等教育学校

学年別	学級数	1学級当たり定員	入学定員	在学者数	
				男	女
1 年	3	40	120	60	60
2 年	3	40	120	59	59
3 年	3	40	120	64	61
4 年	3	40	120	56	57
5 年	3	40	120	54	60
6 年	3	40	120	55	49
計	18	240	720	348	364

(平成14年5月1日現在)

地域	国名等	相手機関	大学間協定	部局間協定	締結部局
			(学術学生) (学生交流)	(学術学生) (AIKOM)	
	インド	デリー大学	○		
	スリランカ	モラツワ大学		○	工学系研究科
	タイ	アジア工科大学院		○	生産技術研究所
		カセサート大学		○	農学生命科学研究科
		タマサート大学	○		
		〃 国際工学部		○	工学系研究科
		チュラロンコン大学	○		
		〃 工学部・理学部		○	工学系研究科
		マヒドン大学	○		
	マレーシア	マラヤ大学		○	教養学部
	シンガポール	シンガポール大学工学部・理学部		○	生産技術研究所
		〃 社会学科		○	東洋文化研究所
		〃 分子細胞学研究所		○	医科学研究科
	インドネシア	インドネシア大学日本研究センター		○	社会科学研究所
		〃		○	東洋文化研究所
		ガジャマダ大学		○	教養学部
		〃 農学部		○	農学生命科学研究科
		バジャジャラン大学	○		
		バンドン工科大学生産工学部		○	生産技術研究所
		ボゴール農科大学		○	農学部
	フィリピン	フィリピン大学	○		
		〃		○	教養学部
	韓国	韓国外国語大学校東洋語大学		○	総合文化研究科
		韓国科学技術院工科大学		○	工学系研究科
		〃 自然科学部		○	理学系研究科
		国史編纂委員会		○	史料編さん所
		延世大学校	○		
		〃 工学部		○	工学系研究科
		ソウル大学校	○		
ア		〃 人文大学		○	教養学部
		〃 看護大学		○	医学系研究科
		〃 環境安全研究所		○	環境安全研究センター
ジ		成均館大学校	○		
		中央大学校大学院		○	人文社会系研究科
		釜山大学校機械技術研究所		○	生産技術研究所
ア		釜慶大学校海洋科学共同研究所		○	海洋研究所
	ベトナム	ハノイ国家大学附属人文社会科学大学		○	教養学部
		ハノイ農科大学		○	農学生命科学研究科
		ベトナム国家大学ハノイ校	○		
	中国	内蒙古農業大学		○	農学生命科学研究科
		上海交通大学研究生院		○	工学系研究科
		清華大学	○		
		重慶大学		○	工学系研究科
		大連工学院 (大連理工大学)		○	生産技術研究所
		中国科学院高能物理研究所		○	宇宙線研究所
		中国科学技術大学	○		
		中国社会科学院	○		
		中国地震局地質研究所		○	地震研究所
		中国農業大学		○	農学生命科学研究科
		中南大学		○	工学系研究科
		東北林業大学		○	農学生命科学研究科
		南京大学海外教育学院		○	教養学部
		南京林業大学		○	農学生命科学研究科
		復旦大学	○		
		武漢大学数学科学学院		○	数理科学研究科
		北京大学	○		
		〃 海外教育学院		○	教養学部
		〃 知的財産権学院		○	先端科学技術研究センター
		北京外国語大学日本学研究センター		○	総合文化研究科
		北京林業大学		○	農学生命科学研究科
		浙江大学	○		工学系研究科
		瀋陽薬科大学		○	薬学系研究科
	中国 (香港)	香港大学アジア研究センター		○	東洋文化研究所
	台湾	国立成功大学工学部		○	先端科学技術研究センター
		国立台湾大学工学院		○	生産技術研究所
		国立中正大学工学部		○	生産技術研究所

地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定		締結部局
			(学術学生)	(学生交流)	(学術学生)	(AIKOM)	
中 近 東	イラン	シスタン・バルチェスタン大学	○				
		テヘラン大学	○				
		地球科学研究所	○				
東	トルコ	中東工科大学工学部			○		工学系研究科
		イスラエル	ワイツマン研究所	○			
ア フリ カ	エジプト	カイロ大学	○				
		＊ 工学部			○		生産技術研究所
	モロッコ	アブデルマレク・エッサデー大学文学部			○		人文社会系研究科
オ セ ア ニ ア	オーストラリア	アデレード大学	○				
		クイーンズランド大学			○		農学生命科学研究科
		シドニー大学	○				
		＊ 大学院工学系研究科			○	○	教養学部 工学系研究科
		＊ ニューサウスウェールズ大学理工学部			○	○	工学系研究科
		＊ モナシュ大学				○	○
ア	ニュージーランド	オークランド大学				○	教養学部
		オタゴ大学	○				
		＊ カンタベリー大学工学部			○	○	教養学部 工学系研究科
		＊ マッセイ大学	○				
	カナダ	ブリティッシュ・コロンビア大学		○			
		＊ (大学院商・経営学研究科)			○		経済学研究科
北 米	アメリカ合衆国	アリゾナ大学	○				
		イェール大学国際地域研究センター			○		総合文化研究科
		イリノイ大学	○				
		インディアナ大学	○				
		ウッズホール海洋研究所			○		海洋研究所
		＊ 地震研究所			○		地震研究所
		＊ オハイオ州立大学医学公衆衛生学部			○		医学系研究科
		＊ カリフォルニア大学	○				
		＊ 教養学部				○	教養学部
		＊ アーバイン校物理科学部			○		宇宙線研究所
		＊ サン・ディエゴ校	○				
		＊ クレムソン大学	○				
		＊ コロンビア大学ラモント・ドーティ地球研究所			○		工学系研究科 海洋研究所
		＊ コロンビア大学東アジア研究所			○		社会科学研究所
		＊ ジョンス・ホプキンス大学	○				
		＊ ジョージワシントン大学ロースクール			○		先端科学技術研究センター
		＊ スワースモア大学				○	教養学部
		＊ スタンフォード大学		○			
		＊ テキサスA&M大学	○				
		＊ ハーバード大学		○			
		＊ ハワイ大学マノア校工学部			○		生産技術研究所
		＊ マノア校理工学部			○		宇宙線研究所
		＊ 海洋・地球理工学部			○		海洋研究所
＊ 社会科学部			○		人文社会系研究科		
＊ プリンストン大学		○					
＊ ペンシルベニア大学医学部			○		医学系研究科		
＊ 大学院教育学研究科			○		教育学研究科		
＊ ウォートンスクール			○		経済学研究科		
＊ 大学院経済学研究科				○			
＊ ボストン大学大学院文理学研究科			○		宇宙線研究所		
＊ マサチューセッツ工科大学	○						
＊ ミシガン大学教養学部				○	教養学部		
＊ 社会科学総合研究所			○		人文社会系研究所		
＊ 総合国際研究所				○	社会科学研究所		
＊ メリーランド大学	○						
＊ ユタ大学理学部			○		宇宙線研究所		
＊ ワシントン大学工学部 (シアトル)			○		工学部		
＊ 法科大学院			○		先端科学技術研究センター		
＊ ワシントン大学工学部 (セントルイス)			○		生産技術研究所		

地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定		締結部局	
			(学術学生)	(学生交流)	(学術学生)	(AIKOM)		
中南米	メキシコ	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	○					
	ブラジル	サンパウロ大学	○					
	アルゼンチン	ラ・プラタ大学			○		農学部	
	チリ	チリ・カトリック大学				○	教養学部	
	フィンランド	ヘルシンキ工科大学	○					
	スウェーデン	ストックホルム王立工科大学	○					
		チャルマーズ工科大学				○		工学系研究科
		リンシェピン大学	○					
	ノルウェー	ノルウェー大学連合 (ベルゲン、オスロ、トロムセー、 トロンハイム大学)	○					
	イギリス	ウォリック大学	○				○	教養学部
エセックス大学				○				
オックスフォード大学		○			○			
ケンブリッジ大学		○						
サウザンプトン大学		○						
サウザンプトン海洋研究センター						○	海洋研究所	
シェフィールド大学東アジア学部						○	社会科学研究所	
ストラスカライド大学		○						
ロンドン大学ユニバーシティカレッジ						○	工学系研究科	
ロンドン経済・政治学大学		○						
インペリアルカレッジ					○	先端科学技術研究センター		
半導体材料学際研究センター								
英国インペリアルカレッジ ・オブ・サイエンス、 テクノロジー・エンド ・メディシン					○	生産技術研究所		
ヨ	オランダ	グローニンゲン大学	○					
		デルフト工科大学	○					
		レイデン大学	○					
ドイツ	シュツットガルト大学	○						
	材料研究所					○	先端科学技術研究センター	
	フライブルグ大学マイクロシステム テクノロジー研究所					○	工学系研究科	
	フラウンホーファー研究機構	○						
	ベルリン・フンボルト大学	○						
	ベルリン自由大学	○						
	ポッフム・ルール大学	○						
	マルブルク・フィリップス大学	○						
	マックスプランク組織物理学研究所					○	先端科学技術研究センター	
	マックスプランク固体化学物理研究所					○	物性研究所	
マックスプランク複雑系物理学研究所					○	物性研究所		
ミュンヘン工科大学					○	工学系研究科		
ミュンヘン・ルートヴィヒ =マクシミリアン大学	○							
						○	教養学部	
フランス	エコール・セントラル・パリ					○	工学系研究科	
	エコール・ド・ミント・ナント					○	工学系研究科	
	エコール・ノルマル・スーペリエール	○						
	エコール・ノルマル・スーペリエール (フォントネー/サン・クルー)					○	人文社会系研究科	
	エコール・ポリテクニク	○						
	パリ・グリニオン国立農学院					○	農学生命科学研究科	
	スタンダール・グルノーブル第3大学					○	教養学部	
	ストラスブール大学コンソーシアム (ルイ・バストーール大学、マルク ・ブロック大学、ロベール・シュー マン大学)					○	教養学部	
	パリ第8大学	○						
	パリ地球物理研究所					○	地震研究所	
ピエール・エ・マリー・キュリー大学 (パリ第6大学)	○							
フランス国立科学研究センター (CNRS)	○							

地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定		締結部局	
			(学術学生)	(学生交流)	(学術学生)	(AIKOM)		
ヨ ー ロ ッ パ	フランス	フランス極東学院			○		人文社会系研究科 先端科学技術研究センター	
		プレスト国立工科大学			○			
		ソフトウェア工学研究所 ルイ・バストゥール大学 (ストラスブール第1大学)	○					
		ルネ・デカルト大学	ルネ・デカルト大学	○				工学系研究科 教養学部
			ロレーヌ国立総合工科大学			○		
			国立政治科学研究所・パリ政治学院 東アジア研究所 (リヨン第2・第3大学、CNRS)			○	○	
	スペイン	マドリッド・コンプルテンセ大学	マドリッド・コンプルテンセ大学	○				生産技術研究所
			マドリッド工科大学			○		
	イタリア	トリノ工科大学	トリノ工科大学			○		工学系研究科
			パドヴァ大学	○				
			ピサ高等師範学校	○				
			フィレンツェ大学	○				
			ボッコーニ大学経済研究所 ／東アジア経済社会研究所			○		
			ボローニャ大学	○				
			ミラノ大学	○				
	ローマ大学「ラ・サピエンツァ」 ／トルベルガータ	○		○				
	オーストリア	ウィーン工科大学	○			○		
	スイス	ジュネーヴ大学	ジュネーヴ大学	○				先端科学技術研究センター
			スイス連邦工科大学-ローザンス	○				
スイス連邦工科大学チューリッヒ ロボティクス研究所 (IfR)					○			
ポーランド	ワルシャワ大学	○						
ハンガリー	ヴェスプレム大学工学部	ヴェスプレム大学工学部			○		生産技術研究所	
		ブダペスト工科大学	○					
ロシア	モスクワ工学物理大学	モスクワ工学物理大学	○		○		工学系研究科 宇宙線研究所 地震研究所	
		ロシア国立人文大学	○					
		ロシア科学アカデミー原子核研究所			○			
		ロシア科学アカデミー ・ウラル支所地球物理研究所			○			
		ロモノーソフ記念モスクワ国立大学	○					
スロベニア	リュブリアーナ大学生物工学部、建築学部、電気工学部、コンピュータ情報科学部、土木測地学部、化学技術学部、海上輸送学部、機械工学部、自然科学部				○	工学系研究科		
ラトビア	ラトビア国立木材化学研究所				○	アジア生物資源環境研究センター		
合 計	延べ	欧州原子核研究機構 (CERN)	○				生産技術研究所 アジア生物資源環境研究センター 海洋研究所	
		マサチューセッツ工科大学 (MIT)	○					
		スイス連邦工科大学 (ETH)	○					
		チャルマーズ工科大学						
		国際連合大学	○					
		／高等研究所			○			
／高等研究所			○					
国際連合大学・岩手県			○					
延べ	40か国	173機関	216件	80件	8件	109件	20件	

AIKOM=短期交換留学協定

国際交流協定締結状況ホームページ ; <http://www.adm.u-tokyo.ac.jp/kenkyou/kokusai/kyotei.html>

(平成14年7月1日現在)

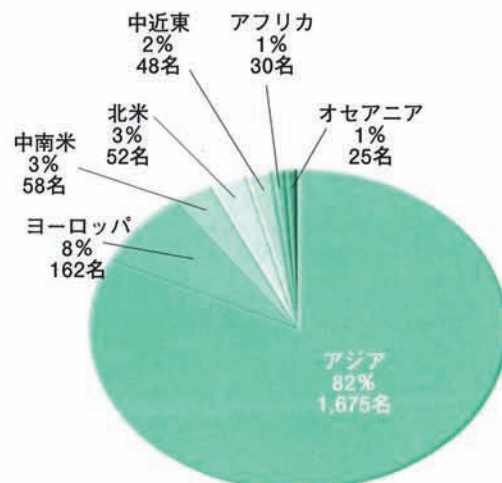
地 域	国名又は地域名	学部学生	大学院学生		計
			修士	博士	
アジア	インド			5	5
	バングラデシュ			1	1
	タイ	5	1		6
	マレーシア			1	1
	インドネシア			2	2
	フィリピン	1			1
	韓国	1		1	2
	モンゴル			1	1
	ベトナム			2	2
	中国	6	2	9	17
	台湾			2	2
中近東	シリア			1	1
	トルコ		1	1	2
	エジプト	1		2	3
	アルメニア			1	1
オセアニア	オーストラリア	2		4	6
	ニュージーランド	3			3
北 米	カナダ			6	6
	アメリカ合衆国	20	20	71	111
	メキシコ	1			1
中南米	ブラジル	1			1
	チリ	2			2
	エクアドル	1			1
	コロンビア			1	1
ヨーロッパ	フィンランド		4		4
	スウェーデン			1	1
	アイルランド			3	3
	イギリス	9	4	34	47
	ベルギー			1	1
	オランダ		1		1
	ドイツ	2		31	33
	フランス	4	7	50	61
	スペイン		1	3	4
	ポルトガル			1	1
	イタリア			3	3
	オーストリア		2	3	5
	スイス		2	6	8
	ハンガリー			1	1
	ユーゴスラビア		1		1
	ルーマニア			1	1
	ロシア	3		10	13
	スロバキア			1	1
	ウズベキスタン		1	2	3
	グルジア		1	1	2
計	44か国	62	50	261	373

(平成14年5月1日)

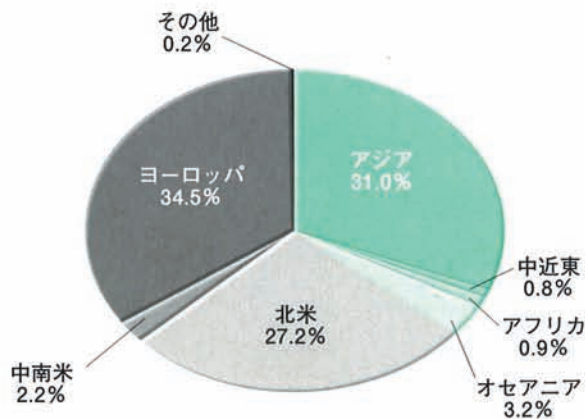
地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生等	大学院学生 修士	大学院 研究生 博士	研究所 研究生	計
	バキスタン			4	4	1	9
	インド			2	4	1	7
	ネパール			8	5	1	14
	バングラデシュ	3		5	21	4	33
	スリランカ	2		8	6	1	17
	ミャンマー	1		1	4	1	7
	タイ	12		31	63	12	118
ア	マレーシア	9	1	9	8	1	28
	シンガポール	15		8	2	2	27
	インドネシア	17	1	21	29	6	74
ジ	フィリピン	2	1	6	8	5	22
	カンボジア	1		3			4
ア	韓国	17	3	91	280	79	476
	モンゴル	10		3	1	5	19
	ベトナム	26	2	24	16		68
	中国	60	10	155	273	116	619
	中国(香港)	2		3	1	1	7
	ブータン			2			2
	ラオス	2		1			3
	台湾	2		34	48	37	121
	小計	181	18	419	773	271	1,675
中	イラン	3		1	14	2	20
	トルコ	3		3	7	5	18
	レバノン				2	2	4
近	イスラエル			2	1	1	4
東	サウジアラビア					1	1
	オマーン			1			1
	小計	6		7	24	11	48
	エジプト				13	3	16
	チュニジア					1	1
	アルジェリア				2		2
ア	マダガスカル					1	1
フ	ケニア				1		1
リ	コンゴ民主共和国				1	1	2
カ	ナイジェリア	1					1
	カメルーン				1		1
	モロッコ	1			1		2
	セネガル			1			1
	エチオピア				1		1
	マリ				1		1
	小計	2		1	21	6	30
オ	オーストラリア	4	1	3	3	3	14
セ	ニュージーランド	1	3	1	3	1	9
ア	バブア・ニューギニア			1	1		2
	小計	5	4	5	7	4	25
北	カナダ	1		3	6	6	17
米	アメリカ合衆国		5	4	10	16	35
	小計	1	5	7	16	22	52
	メキシコ	1		2	4	1	8
	エルサルバドル				2		2
	コスタリカ			1	1		2
	ブラジル			7	9	3	20
中	パラグアイ	1			1		2
南	アルゼンチン				3	2	5
米	チリ			1	1	3	5
	ペルー			1	3	2	6
	コロンビア			2	1	2	5
	ジャマイカ				2		2
	ドミニカ					1	1
	小計	2		14	27	14	58

地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生等	大学院学生 修士	大学院 研究生 博士	研究所 研究生	計
	フィンランド					1	1
	スウェーデン		1		4	2	7
	ノルウェー			1		1	2
	デンマーク					1	1
	イギリス		3	2	4	5	14
	ベルギー				1	3	4
	ルクセンブルグ				1		1
	オランダ			1	2	1	4
	ドイツ		1	1	10	4	17
	フランス		3	11	3	8	25
	スペイン				3	4	7
	ポルトガル	1					1
	イタリア			1	4	4	9
	マルタ				1	1	2
ヨ	ギリシャ				1	1	2
ロ	オーストリア				1	1	2
ッ	スイス					3	3
パ	ポーランド				2	1	3
	チェコ				2		2
	ハンガリー	3			2	4	9
	ユーゴスラビア			1			1
	ルーマニア	3		2	1	1	7
	ブルガリア	4		1	1	2	8
	アルバニア				1	1	2
	ロシア	2		3	4	8	17
	スロバキア				1		1
	ウクライナ				3	1	4
	ウズベキスタン				1		1
	スロベニア				1		1
	マケドニア				1	1	2
	ギルギス	1		1			2
	小計	14	8	27	53	59	162
	計(85か国・地域)	211	35	480	921	387	16,205

(平成14年5月1日現在)



地域	国名等	派遣	受入	計	
アジア	バキスタン	3		3	
	インド	65	37	102	
	ネパール	12	2	14	
	バングラデシュ	18	7	25	
	スリランカ	3	4	7	
	ミャンマー	11	1	12	
	タイ	192	32	224	
	マレーシア	45	8	53	
	シンガポール	104	6	110	
	インドネシア	88	39	127	
	フィリピン	70	6	76	
	韓国	434	141	575	
中東	モンゴル	5	3	8	
	ベトナム	102	22	124	
	中国	489	271	760	
	カンボジア	10		10	
	ブータン	1		1	
	ラオス	15		15	
	台湾	160	28	188	
	小計	1,827	607	2,434	
	中近東	イラン	6	1	7
		トルコ	20	5	25
		シリア	5	1	6
		レバノン	1		1
イスラエル		2	8	10	
ヨルダン		3		3	
アフガニスタン		2		2	
イエメン			1	1	
アラブ首長国連邦		4		4	
バーレーン		1		1	
オマーン		2		2	
小計		46	16	62	
アフリカ	エジプト	15	3	18	
	スーダン		1	1	
	チュニジア	5		5	
	マダガスカル	2		2	
	ケニア	4		4	
	タンザニア	1		1	
	ナイジェリア		2	2	
	ガーナ	2	1	3	
	カメルーン	1		1	
	ザンビア	3		3	
	コートジボワール	1	1	2	
	モロッコ	4		4	
中南米	エチオピア	1		1	
	ウガンダ	2		2	
	ジンバブエ	1		1	
	南アフリカ	16	1	17	
	マラウイ	1		1	
	モーリシャス	1		1	
	アンゴラ	1		1	
	セイシェル	1		1	
	ブルキナファソ	1		1	
	モザンビーク	2		2	
	小計	65	9	74	



地域	国名等	派遣	受入	計	
オセアニア	オーストラリア	172	31	203	
	ニュージーランド	21	8	29	
	バブアニューギニア	3	1	4	
	フィジー	1		1	
アジア	パラオ	4		4	
	マーシャル	3		3	
	ミクロネシア	2		2	
太平洋	トンガ	2		2	
	ソロモン諸島	2		2	
	小計	210	40	250	
北米	カナダ	127	19	146	
	アメリカ合衆国	1,729	259	1,988	
	小計	1,856	278	2,134	
	中米	メキシコ	27	3	30
グアテマラ		2		2	
エルサルバドル			1	1	
ニカラグア		3	2	5	
コスタリカ		24		24	
キューバ		6		6	
ブラジル		33	6	39	
ウルグアイ			1	1	
アルゼンチン		13	5	18	
チリ		17		17	
ボリビア		8	1	9	
ペルー		11	2	13	
南米	エクアドル	2		2	
	コロンビア	2	1	3	
	パナマ	3		3	
	ベリーズ	1		1	
	ジャマイカ		1	1	
	小計	152	23	175	
	ヨーロッパ	アイスランド	3		3
		フィンランド	32	5	37
		スウェーデン	107	7	114
		ノルウェー	16	1	17
		デンマーク	44	7	51
		アイルランド	8	2	10
イギリス		313	60	373	
ベルギー		45	6	51	
ルクセンブルグ		2		2	
オランダ		118	9	127	
ドイツ		378	99	477	
フランス		424	79	503	
ヨーロッパ	スペイン	53	7	60	
	ポルトガル	16	1	17	
	イタリア	204	24	228	
	ギリシャ	41	2	43	
	オーストリア	82	9	91	
	スイス	211	10	221	
	ポーランド	24	9	33	
	チェコ	39	8	47	
	ハンガリー	22	10	32	
	ユーゴスラビア	1	1	2	
	ルーマニア	6	8	14	
	ヨーロッパ	ブルガリア	1	5	6
ロシア		57	42	99	
エストニア		2		2	
ラトビア		1		1	
リトアニア		1	1	2	
スロバキア		4	3	7	
ウクライナ		1	5	6	
ウズベキスタン		1		1	
カザフスタン		3	1	4	
クロアチア		2		2	
スロベニア		3	1	4	
バチカン		2		2	
グルジア	1	1	2		
タジキスタン		1	1		
アルメニア		2	2		
モナコ	1		1		
小計	2,269	426	2,695		
その他	17	1	18		
合計	6,442	1,400	7,842		

(平成13年度実績)

研究者交流状況

経費負担区分	派 遣	受 入	計
文部科学省事業	2,156	536	2,692
日本学術振興会	373	253	626
国際協力事業団	67	22	89
国際交流基金	36	36	72
その他の政府資金	460	53	513
その他の国内資金	2,106	213	2,319
外国政府・研究機関等	508	147	655
私 費	736	140	876
合 計	6,442	1,400	7,842

1. 外国人来訪者（表敬訪問・大学施設等の視察）数は除く。 (平成13年度実績)
 2. 前年度から継続して受入れている者を含む。

国際交流会館

	白金台ロッジ				駒場ロッジ		合 計		
	A棟 留学生	B棟 研究者	C棟 留学生	研究者	留学生	研究者	留学生	研究者	計
単 身 用	10	14	24	10	126	24	160	48	208
夫 婦 用	7	10	6	18			13	28	41
家 族 用	6	3	3	8			9	11	20
計	23	27	33	36	126	24	182	87	269

単位：(室) この他、三鷹国際学生宿舎の182室が外国人留学生用に充てられている。 (平成14年5月1日現在)

日本学術振興会・拠点大学方式による交流一覧

対象国	交流分野	部局名	相手国拠点大学等	開始年度
中国	工 学	工学系研究科	中国科学技術大学	平成 5 年
インドネシア	沿岸海洋学分野	海洋研究所	海洋学研究開発センター	平成13年
	応用生物科学	農学生命科学研究科	ボゴール農科大学	平成10年
マレーシア	沿岸海洋学分野	海洋研究所	マレーシア工科大学	平成13年
フィリピン	沿岸海洋学分野	海洋研究所	フィリピン大学	平成13年
タイ	沿岸海洋学分野	海洋研究所	チュラロンコン大学	平成13年
	医 学	医学系研究科	マヒドン大学	平成11年
ベトナム	沿岸海洋学分野	海洋研究所	ハイフォン海洋学研究所	平成13年

対応機関：中国……………中国科学院（CAS）

（平成14年5月1日現在）

インドネシア…インドネシア科学院（LIPI）、教育文化省高等教育総局（DGHE）

フィリピン…フィリピン科学技術省（DOST）

マレーシア…マレーシア国立大学長会議（VCC）

タイ……………タイ学術研究会議（NRCT）

ベトナム……………ベトナム国立自然科学技術センター（NCST）

国際協力事業団を通じた協力（プロジェクト方式技術協力）

対象国	プロジェクト名	部局名	開始年度
タイ	エイズ予防地域ケアネットワークプロジェクト	医学系研究科	平成 9 年
◇	タイ国立衛生研究所機能向上プロジェクト	医学系研究科	平成10年
マレーシア	水産資源環境研究計画	海洋研究所	平成10年
インドネシア	母と子の健康手帳プロジェクト	医学系研究科	平成10年
モンゴル	母と子の健康プロジェクト	医学系研究科	平成 9 年
◇	家畜感染症診断技術改善計画	農学生命科学研究科	平成 9 年
ベトナム	バックマイ病院プロジェクト	医学系研究科	平成11年
ラオス	森林保全・復旧計画フェーズII	農学生命科学研究科	平成10年
エジプト	ナイルデルタ水管理改善計画	農学生命科学研究科	平成12年
ケニア	半乾燥地社会林業普及モデル開発計画	農学生命科学研究科	平成 9 年
ガーナ	母子保健医療サービス向上計画プロジェクト	医学系研究所	平成 9 年
◇	野口記念医学研究所感染症対策プロジェクト	医学系研究科	平成10年
ニカラグア	グラナダ地域保健強化プロジェクト	医学系研究科	平成12年

（平成14年5月1日現在）

部局名	区分	受託研究員			内地 研究員	私学 研修員	その他	日本学術振興会特別研究員					合計	
		一般	官庁	小計				PD	DC2	DC1	その他	外国人		小計
大学院法学政治学研究科					2		1	7	7	6	2	2	24	27
大学院医学系研究科		8		8	1			16	4	14	22	7	63	72
大学院工学系研究科		18		18				22	27	42		21	112	130
大学院人文社会系研究科					3	4		45	20	18	1	4	88	95
大学院理学系研究科		2		2	1			46	37	65	9	11	168	171
大学院農学生命科学研究科		20		20	2			22	22	38	1	8	91	113
大学院経済学研究科								8	2	7			17	17
大学院総合文化研究科		1		1	1	4		48	27	36	4	4	119	125
大学院教育学研究科					1			11	1	2		2	16	17
大学院薬学系研究科		15		15				4	9	18	2		33	48
大学院数理科学研究科								15	3	9		4	31	31
大学院新領域創成科学研究科		5		5	1			14	4	21	1	1	41	47
大学院情報理工学系研究科		3		3			1	2		1		1	4	8
大学院情報学環		1		1						1			1	2
医科学研究所		1		1				14			9	3	26	27
地震研究所								2				5	7	7
東洋文化研究所					1		1	4					4	6
社会科学研究所					1	1	1	5				1	6	9
社会情報研究所								1					1	1
生産技術研究所		22		22				5			1	15	21	43
史料編さん所					1			10			2	2	14	15
分子細胞生物学研究所		2		2				7			3	1	11	13
宇宙線研究所								2			1	1	4	4
物性研究所								2				5	7	7
海洋研究所								6			4	5	15	15
総合研究博物館		1		1								1	1	2
アジア生物資源環境研究センター								1				1	2	2
先端科学技術研究センター												1	1	1
生物生産工学研究センター		1		1										1
情報基盤センター								1					1	1
気候システム研究センター								2					2	2
計		100		100	15	9	4	322	163	278	62	106	931	1,059

(平成14年5月1日現在)

〈備考〉

- 「その他」は、公立大学研修員である。
- 日本学術振興会特別研究員は、次のような採用区分を示す。
 PD：博士課程修了者
 DC2：博士課程2年次以上在学者等
 DC1：博士課程1年次在学者等
 その他：新プロ（博士課程修了者等で新プログラム方式による研究に参加する者）
 COE（博士課程修了者等で「中核的研究拠点形成プログラム」に参加する者）
 ミレニアム（ミレニアムプロジェクトに参加する者）
 外国人：我が国と国交のある国の国籍を有す博士の学位取得後5年以内の者。

寄付講座

部局名	名 称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
大学院医学系研究科	薬剤疫学	平成14年4月～17年3月 (平成11年4月～14年3月) (平成8年4月～11年3月)	207 (180) (135)	武田薬品工業株式会社 他22社 (更新) (更新)
	生体防御機能学 (ツムラ)	平成11年7月～14年7月 (平成8年7月～11年7月)	165 (150)	株式会社ツムラ (更新)
大学院工学系研究科	俯瞰環境工学 (旭化成、旭硝子、 住友化学、三井化学)	平成14年4月～19年3月	160	旭化成株式会社 他3社
	ITによる組織・社会変革の研究 (アクセンチュア)	平成13年4月～16年3月	60	アクセンチュア株式会社
	交通基盤防災工学 (JR東日本)	平成12年4月～15年3月	120	東日本旅客鉄道株式会社
	製鉄環境システム工学 (BF5)	平成9年10月～14年9月	180	新日本製鐵株式会社 他4社
大学院農学生命科学研究科	食シグナル・生体統御系間相互作用 (明治乳業)	平成10年6月～15年5月	250	明治乳業株式会社
大学院総合文化研究科	ドイツ・ヨーロッパ研究 (DAAD)	平成12年10月～17年9月	125	ドイツ学術交流会
大学院薬学系研究科	医薬経済学	平成13年4月～18年3月	250	日本製薬工業協会
	創薬理論科学	平成13年4月～18年3月	250	武田薬品工業株式会社
大学院新領域創成科学研究科	光記憶システム創成学	平成11年4月～15年3月	190	財団法人光産業技術振興協会

(平成14年 5月1日現在)

寄付研究部門

部局名	名 称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
大学院法学政治学研究科	国際資本市場法	平成10年10月～15年9月 (平成5年10月～10年9月)	100 (100)	財団法人学術振興野村基金 (更新)
大学院経済学研究科	金融・保険・社会保障制度 (東京海上)	平成9年10月～14年9月	100	東京海上火災保険株式会社
	細胞ゲノム動態解析 (ビー・エム・エル)	平成14年4月～19年3月	350	株式会社ビー・エム・エル
医科学研究所	プロテオーム解析 (ABJ・Millipore)	平成13年11月～16年10月	150	アプライドバイオシステムズジャパン株式会社、 日本ミリポア株式会社
	ゲノム情報応用診断 (大塚製薬)	平成12年4月～17年3月	1,000	大塚製薬株式会社
	幹細胞シグナル分子制御 (アムジェン)	平成12年4月～15年3月 (平成7年4月～12年3月)	431 (620)	アムジェン株式会社 (更新)
	細胞プロセッシング (旭化成、ニプロ)	平成12年9月～15年8月 (平成10年9月～12年8月) (平成7年9月～10年8月)	270 (130) (190)	旭化成工業株式会社、ニプロ株式会社 (更新) (更新)
	造血因子探索 (中外製薬)	平成11年9月～14年8月 (平成8年9月～11年8月)	165 (120)	中外製薬株式会社 (更新)
	生産技術研究所	複合精密加工システム (日本マイクロコーティング)	平成13年4月～16年3月	150
先端科学技術研究センター	実装工学 (IMSI)	平成13年11月～16年10月 (平成10年11月～13年10月)	90 (90)	社団法人日本プリント回路工業会 (更新)
	先端医療・知的財産政策 (第一製薬株式会社)	平成12年10月～15年9月	60	第一製薬株式会社

(平成14年 5月1日現在)

国有特許保有件数

部局名	保有件数		申請中の件数		国内実施件数
	国内	外国	国内	外国	
大学院医学系研究科	3	1	2		1
大学院工学系研究科	31	16	23	46	1
大学院理学系研究科	5	2	5	2	
大学院農学生命科学研究科	1		8	9	
大学院総合文化研究科	14	47	2	26	1
大学院薬学系研究科	1	4	5	1	
大学院新領域創成科学研究科	2		3	5	
大学院情報理工学系研究科			8		
医科学研究所			5	4	
地震研究所			3		
生産技術研究所	20	1	23	1	8
分子細胞生物学研究所	1				
先端科学技術研究センター	1				
国際・産学共同研究センター	1		4		
空間情報科学研究センター			1		
大規模集積システム設計教育研究センター	1		1	2	
合 計	81	71	93	96	11

(平成14年 5月1日現在)

外国特許国別保有件数

国名等	保有件数	申請中の件数
ベルギー	3	
フランス	5	10
ドイツ	5	13
イタリア	4	5
オランダ	4	3
スウェーデン		5
スイス (リヒテンシュタイン)	5	5
イギリス	5	9
カナダ	7	9
アメリカ	32	27
オーストラリア	1	0
韓 国		5
台 湾		3
中 国		1
ニュージーランド		1
合 計	71	96

(平成14年 5月1日現在)

医学部附属病院

入院患者数

診療科名	入院患者延数
内科診療部門	
総合内科	—
循環器内科	13,996
呼吸器内科	10,025
消化器内科	21,476
腎臓・内分泌内科	6,214
糖尿病・代謝内科	7,571
血液・腫瘍内科	19,661
アレルギー・リウマチ内科	7,694
感染症内科	2,296
神経内科	12,640
老年病科	7,834
心療内科	1,139
外科診療部門	
一般外科	—
胃・食道外科	6,649
大腸・肛門外科	11,110
肝・胆・膵外科	10,403
血管外科	5,057
乳腺・内分泌外科	1,032
人工臓器・移植外科	4,883
心臓外科	9,626
呼吸器外科	4,353
脳神経外科	10,516
麻酔科・痛みセンター	942
泌尿器科・男性科	13,587
女性外科	10,610
感覚・運動機能科診療部門	
皮膚科・皮膚光線レーザー科	9,607
眼科・視覚矯正科	12,055
整形外科・脊椎外科	17,935
耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	13,719
リハビリテーション科	—
形成外科・美容外科	6,089
顎口腔外科・歯科矯正歯科	3,873
小児・周産・女性科診療部門	
小児科	15,585
小児外科	4,545
女性診療科・産科	11,992
精神神経科診療部門	
精神神経科	11,512
放射線科診療部門	
放射線科	7,272
小計	313,498

外来患者数

診療科名	外来患者延数
内科診療部門	
総合内科	19,818
循環器内科	45,279
呼吸器内科	18,131
消化器内科	54,325
腎臓・内分泌内科	32,161
糖尿病・代謝内科	39,485
血液・腫瘍内科	10,293
アレルギー・リウマチ内科	26,174
感染症内科	2,058
神経内科	19,436
老年病科	14,681
心療内科	7,443
外科診療部門	
一般外科	4,988
胃・食道外科	11,175
大腸・肛門外科	12,206
肝・胆・膵外科	7,149
血管外科	10,656
乳腺・内分泌外科	4,441
人工臓器・移植外科	2,923
心臓外科	7,463
呼吸器外科	2,897
脳神経外科	12,616
麻酔科・痛みセンター	9,472
泌尿器科・男性科	28,697
女性外科	7,168
感覚・運動機能科診療部門	
皮膚科・皮膚光線レーザー科	50,135
眼科・視覚矯正科	67,808
整形外科・脊椎外科	47,085
耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	36,115
リハビリテーション科	1,604
形成外科・美容外科	11,979
顎口腔外科・歯科矯正歯科	22,678
小児・周産・女性科診療部門	
小児科	20,671
小児外科	3,427
女性診療科・産科	38,358
精神神経科診療部門	
精神神経科	34,011
放射線科診療部門	
放射線科	10,837
小計	755,843

医科学研究所附属病院

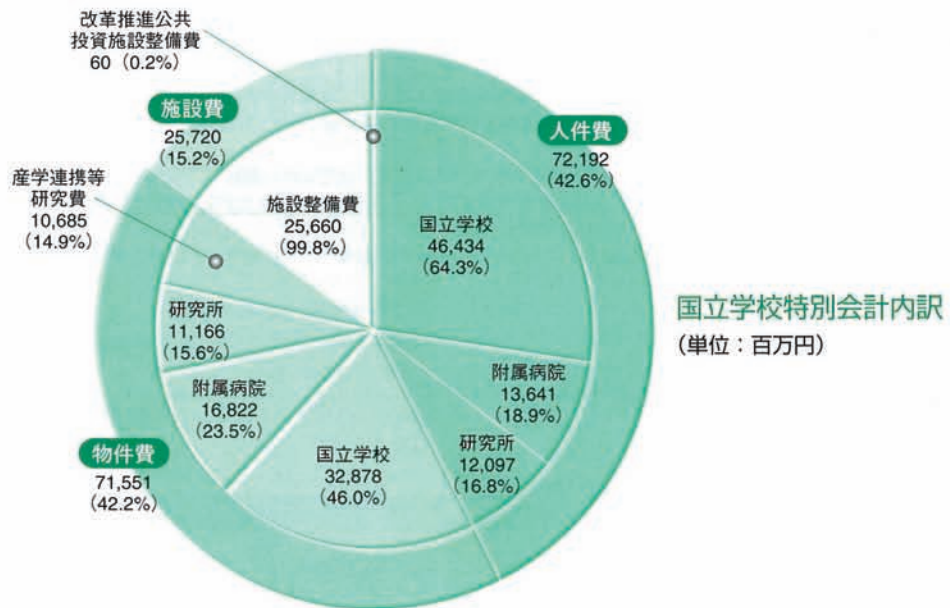
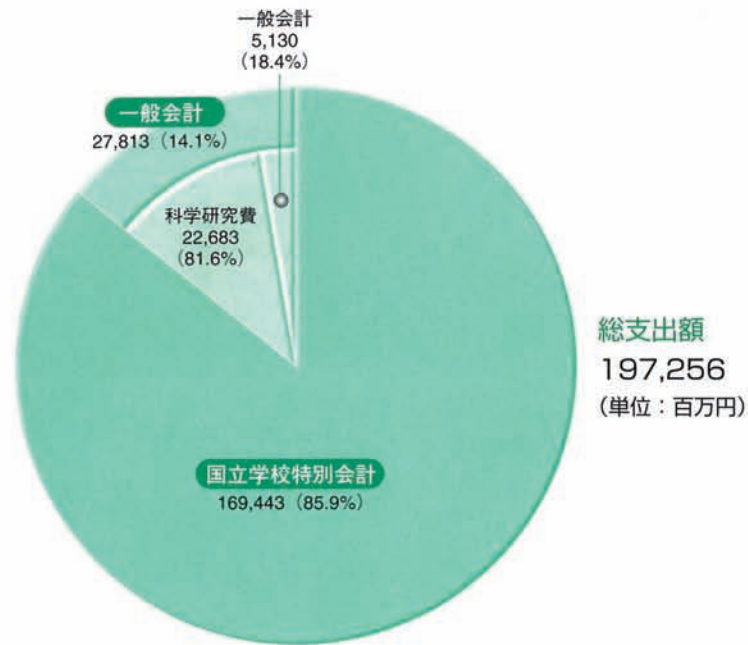
診療科名	入院患者延数	外来患者延数
内科	12,351	6,247
外科	9,656	8,380
放射線科	—	296
小児細胞 移植外科	2,454	464
感染免疫内科	6,690	8,592
小計	31,151	23,979
入院患者延数		外来患者延数
合計	344,649	779,822

(平成13年度)

部局別蔵書数

	蔵書数				受入資料集			
	図書(冊)		逐次刊行物(種)		図書(冊)		逐次刊行物(種)	
	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数
法学政治学研究科・法学部 (法学部研究室図書)	699,759	430,028	9,950	1,849	10,853	7,067	1,855	1,122
医学系研究科・医学部 (医学図書館)	300,204	200,284	7,828	4,854	4,675	2,889	1,895	869
工学系研究科・工学部	422,638	251,512	7,765	4,091	7,380	3,626	2,874	1,247
人文社会系研究科・文学部	815,696	431,379	10,023	3,976	19,330	10,920	4,944	1,769
理学系研究科・理学部	229,805	192,875	7,211	4,944	4,957	4,346	2,371	1,523
農学生命科学研究科・農学部 (農学生命科学図書館)	380,195	162,395	14,135	7,642	5,869	3,204	3,776	1,843
経済学研究科・経済学部 (経済学部図書館)	656,579	292,409	11,876	4,783	9,856	3,402	1,308	603
総合文化研究科・教養学部 (教養学部図書館)	1,065,527	563,703	5,172	3,117	20,875	12,016	3,867	1,879
教育学研究科・教育学部	116,653	56,414	3,176	938	2,381	1,115	1,218	316
薬学系研究科・薬学部 (薬学図書館)	41,532	31,338	548	297	1,240	1,102	239	132
数理科学研究科	135,556	123,002	1,451	1,297	3,205	2,886	656	615
新領域創成科学研究科	3,123	1,091	0	0	1,063	725	0	0
情報理工学系研究科	18,331	15,059	570	302	1,940	1,372	319	183
医科学研究所	62,570	52,695	1,278	960	1,811	1,689	254	176
地震研究所	48,694	30,054	1,690	818	695	498	1,142	574
東洋文化研究所	593,676	143,124	5,588	3,815	10,609	2,952	1,741	1,095
社会科学研究所	297,257	120,675	1,785	547	6,238	2,458	944	432
社会情報研究所	115,134	47,725	1,043	447	2,100	959	300	140
生産技術研究所	156,989	96,559	2,226	1,283	1,390	1,099	847	419
史料編さん所	473,913	12,854	2,202	181	10,287	2,441	943	15
分子細胞生物学研究所	22,978	21,260	580	390	682	583	296	108
宇宙線研究所	19,874	18,480	240	218	163	157	96	81
物性研究所	60,742	52,389	659	580	1,405	1,284	207	170
海洋研究所	38,771	29,243	1,907	843	844	743	1,203	467
総合研究博物館	4,568	2,071	2,514	648	195	18	616	101
情報基盤センター	8,157	3,686	151	88	3	1	79	48
アイソトープ総合センター	2,023	993	58	29	44	12	8	3
先端科学技術研究センター	73,185	54,427	1,539	1,272	183	115	22	6
計	6,864,129	3,437,724	103,165	50,209	130,273	69,679	34,020	15,936
総合図書館	1,171,554	466,883	25,562	14,093	12,545	2,722	3,903	748
総計	8,035,683	3,904,607	128,727	64,302	142,818	72,401	37,923	16,684

(平成14年5月1日現在)



区 分	人件費	物件費	施設費	計	(単位：百万円)	
					一般会計	計
国立学校特別会計	72,172	71,551	25,720	169,443		27,813
国立学校	46,434	32,878		79,312	科学研究費	22,683
附属病院	13,641	16,822		30,463	一般会計	5,130
研究所	12,097	11,166		23,263		
産学連携等研究費		10,685		10,685		
施設整備費			25,660	25,660		
改革推進公共投資施設整備費			60	60		

(注) 国立学校の物件費には、奨学寄附金が含まれる。

〈備考〉

1. 東京大学の自己収入としては、授業料及び入学検定料 (13,970百万円)、病院収入 (22,455百万円)、奨学寄附金 (9,040百万円)、民間等との共同研究等収入 (10,860百万円)、その他 (7,123百万円)、計63,448百万円の収入がある。

(注) 自己収入額は、平成14年5月15日現在の額である。

2. 文部科学省は、各大学の自己収入と国の一般会計からの繰入金金を財源として、各大学の規模や教育・研究計画に応じて配分する。

科学研究費補助金

科学研究費補助金	件数	実支出額（百万円）
※特別推進研究	14	1,207
特定領域研究（A）	194	1,828
特定領域研究（B）	112	1,482
特定領域研究（C）	173	4,780
特別研究促進費	5	28
※学術創成研究費	13	1,739
COE形成基礎研究費	8	1,945
地域連携推進研究費	10	135
※基盤研究（S）	13	506
※基盤研究（A）	221	3,065
基盤研究（B）	737	3,527
基盤研究（C）	549	801
萌芽的研究	169	194
奨励研究（A）	414	452
特別研究員奨励費	1,023	1,009
計	3,655	22,698

（平成13年度）

〈備考〉

※印の実支出額は間接経費を含めた金額である。

特別推進研究 ……国際的に高い評価を得ている研究であって、格段に優れた研究成果をもたらす可能性のある研究

特定領域研究 ……21世紀の我が国の経済社会文化の発展に資するよう、基礎科学研究分野の水準向上・強化につながる領域や社会的要請の特に強い領域を特定して機動的かつ効果的に研究の推進を図る

特別研究促進費 ……緊急かつ重要な研究課題の助成

学術創成研究費 ……科学研究費補助金等による研究のうち、特に優れた研究分野に着目し、当該研究分野の研究を推進する上で、特に重要な研究課題を選定し、創造性豊かな学術研究の一層の推進を図る。

COE形成基礎研究費 ……卓越した研究拠点（COE）の形成の助成

地域連携推進研究費 ……地域における研究開発プロジェクト等と有機的な連携の下に推進する、実用の可能性の高い研究の助成

基盤研究 ……一人で研究または複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究

萌芽的研究 ……独創的な発想、特に意外性のある着想に基づく芽生え期の研究

奨励研究（A） ……37歳以下の研究者が一人で研究

特別研究員奨励費 ……日本学術振興会の特別研究員が行う研究の助成

外部資金

区分	件数	歳出額（百万円）	備考
民間等との共同研究	302	1,719	
産学連携等研究費	国・地方公共団体等からの受託	335	1,758 100/100
	出資金事業	197	5,058 130/130 110/110
	競争的資金	29	77 130/130
	医薬品等臨床研究等	2,718	209 130/100
	上記以外からの受託	146	224 130/100
	小計	3,425	7,326
受託研究員等	615	98	
計	4,342	9,143	
		△77	（不課税に係わる消費税相当分）
奨学交付金	4,190	9,040	
合計	8,532	18,106	

〔注〕民間等との共同研究の歳出額は、文部科学省から配分される共同研究経費を含む。

（平成13年度）

地区名	部局等名称	電話番号	所在地	土地 (m ²)	建物 (m ²)
本郷地区	事務局	03 (3815) 6363			
	附属図書館	03 (5841) 2603			
	法学政治学研究科・法学部	03 (5841) 3103			
	医学系研究科・医学部	03 (5841) 3304			
	医学部附属病院	03 (3815) 5411			
	工学系研究科・工学部	03 (5841) 6011			
	人文社会系研究科・文学部	03 (5841) 3705			
	理学系研究科・理学部	03 (5841) 4005			
	経済学研究科・経済学部	03 (5841) 5543			
	教育学研究科・教育学部	03 (5841) 3904			
	薬学系研究科・薬学部	03 (5841) 4719			
	新領域創成科学研究科	03 (5841) 8832			
	情報理工学系研究科	03 (5841) 4990	文京区本郷7-3-1	402,682	633,576
	情報学環・学際情報学府	03 (5841) 8767			
	東洋文化研究所	03 (5841) 5833			
	社会科学研究所	03 (5841) 4904			
	社会情報研究所	03 (5841) 5902			
	史料編さん所	03 (5841) 5943			
	総合研究博物館	03 (5841) 2801			
	環境安全研究センター	03 (5841) 2973			
	遺伝子実験施設	03 (5841) 3034			
	留学生センター	03 (5841) 2564			
	大学総合教育研究センター	03 (5841) 2390			
医学教育国際協力センター	03 (5841) 3583				
保健管理センター	03 (5841) 2572				
素粒子物理国際研究センター	03 (5841) 4231				
浅野地区	工学部附属総合試験所	03 (5841) 7652			
	低温センター	03 (5841) 2851			
	アイソトープ総合センター	03 (5841) 2881			
	原子力研究総合センター	03 (5841) 2902	文京区弥生2-11-16	43,787	52,684
	情報基盤センター	03 (5841) 2710			
	大規模集積システム設計教育研究センター 高温プラズマ研究センター 等	03 (5841) 7652 03 (5841) 7652			
弥生地区	農学生命科学研究科・農学部	03 (5841) 5004			
	農学生命科学研究科附属演習林	03 (5841) 5004			
	地震研究所	03 (5841) 5667	文京区弥生1-1-1	112,834	87,839
	分子細胞生物学研究所	03 (5841) 7855			
	生物生産工学研究センター	03 (5841) 5097			
	アジア生物資源環境研究センター 等	03 (5841) 7531			
小石川地区	向ヶ岡学寮	03 (3811) 2368	文京区弥生2-18-10	1,898	816
	追分学寮	03 (3811) 2368	文京区向丘1-12-7	1,576	911
	理学系研究科附属植物園 等	03 (3814) 0138	文京区白山3-7-1	160,787	3,670
駒場地区	総合文化研究科・教養学部 数理科学研究科	03 (5454) 6014	目黒区駒場3-8-1	255,325	122,155
	生産技術研究所	03 (5452) 6008	目黒区駒場4-6-1		
	先端科学技術研究センター	03 (5452) 5382			
	人工物工学研究センター	03 (5453) 5882			
	国際・産学共同研究センター	03 (5452) 6007			
	気候システム研究センター	03 (5453) 3950		97,433	105,093
	駒場オープンラボラトリー	03 (5452) 5382			
	空間情報科学研究センター	03 (5453) 5690			
	先端経済工学研究センター	03 (5452) 5382			
	インターナショナルロジ (駒場ロジ)	03 (3485) 1980	目黒区駒場4-6-29		
中野地区	教育学部附属中等教育学校	03 (5381) 9050	中野区南台1-15-1	48,663	23,960
	海洋研究所	03 (5351) 6342			

地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地 (m ²)	建物 (m ²)
白金地区	医科学研究所 同 附属病院 インターナショナルロジ (白金台ロジ)	港区白金台4-6-1 03 (3443) 8111 港区白金台4-6-41 03 (3473) 5336	69,494	51,875
	白金学寮	港区白金4-10-27 03 (3442) 9502	2,453	1,733
	農学生命科学研究科附属農場	西東京市緑町1-1-1 0424 (63) 1611	222,358	6,835
田無地区	農学生命科学研究科附属演習林田無試験地	西東京市緑町1-1-8 0424 (61) 1528	91,219	834
	その他		15,067	0
三鷹地区	理学系研究科附属天文学教育研究センター	三鷹市大沢2-21-1 0422 (34) 5021	32,445	2,735
	三鷹国際学生宿舎	三鷹市新川6-22-12	29,438	12,927
	井之頭学寮	三鷹市下連雀2-21-6 0422 (47) 6641	1,612	1,270
	三鷹馬場	三鷹市大沢2-21-1 0422 (31) 0838	(借入300) 5,444	288
その他(都内)	豊島学寮	豊島区西巣鴨2-31-7 03 (3915) 0019	(地上権10) 8,591	2,301
	その他		(借入30,278) 67,818	(借入903) 83,574
北海道	人文社会系研究科附属 北海文化研究常呂実習施設	常呂郡常呂町栄浦 0152 (54) 2387	(借入835)	(借入660) 213
	農学生命科学研究科附属北海道演習林	富良野市字山部市街地2条通北1 0167 (42) 2111	(借入38,495) 227,557,989	4,075
岩手県	海洋研究所附属大槌臨海研究センター	上閉伊郡大槌町赤浜2-106-1 0193 (42) 5611	(借入11,664) 35,145	3,392
宮城県	地震研究所附属江の島津波観測所	牡鹿郡女川町江の島145 0225 (56) 2004	(借入368)	92
茨城県	工学系研究科附属原子力工学研究施設	那珂郡東海村白方白根2-22 029 (287) 8400	(借入26,676) 3,303	12,297
	農学生命科学研究科附属牧場	西茨城県岩間町大字安居3145 0299 (45) 2606	361,229	6,536
	物性研究所附属中性子散乱研究施設	那珂郡東海村白方白根106-1 0292 (87) 8900	2,893	1,456
栃木県	理学系研究科附属植物園日光分園	日光市花石町1842 0288 (54) 0206	(借入11) 104,850	692
埼玉県	農学生命科学研究科附属秩父演習林	秩父市日野田町1-1-49 0494 (22) 0272	(借入6,141) 58,165,597	1,653
	理学系研究科附属 原子核科学研究センター	和光市広沢2-1 理化学研究所内 048 (464) 4191	(借入471)	420

地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地 (m ²)	建物 (m ²)	
千葉県		柏市柏の葉5-1-5 04 (7136) 3200	237,452	46,325	
	物性研究所	0471 (36) 3103			
	宇宙線研究所	0471 (36) 3717		18,222	
	新領域創成科学研究科				
	検見川地区	検見川総合運動場	千葉県花見川区花園町1035 043 (273) 8071	271,993	4,249
		農学生命科学研究科附属緑地植物実験所	千葉県花見川区畑町1051 043 (273) 8326	47,031	1,161
		薬学系研究科附属薬用植物園	千葉県花見川区畑町1479 043 (273) 7413	3,973	515
	生産技術研究所附属千葉実験所	千葉県稲毛区弥生町1-8 042 (251) 8311	88,795	13,134	
	農学生命科学研究科附属千葉演習林	安房郡天津小湊町天津770 04709 (4) 0621	(借入3,790) 21,695,138	2,736	
神奈川県	理学系研究科附属臨海実験所	三浦市三崎町小網代1024 0468 (81) 4105	(借入167) 76,555	4,254	
	農学生命科学研究科附属農場二宮果樹園	中郡二宮町中里518 0463 (71) 0173	39,293	1,167	
山梨県	農学生命科学研究科附属富士演習林	南都留郡山中湖村山中341-2 0555 (62) 0012	(借入331,106) 78,645	159	
	宇宙線研究所附属明野観測所	北巨摩郡明野村浅尾5259 0551 (25) 2301	(借入59,280)	2,859	
長野県	理学系研究科附属天文学教育研究センター 木曾観測所	木曾郡三岳村10762-30 0264 (52) 3360	(借入64,823)	2,227	
	地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所	南佐久郡小海町大字豊里字川原田20-2 0267 (92) 2468	(借入19,751)	266	
岐阜県	宇宙線研究所附属乗鞍観測所	大野郡丹生川村乗鞍岳 (7月~10月) 長野県南安曇郡安曇村乗鞍岳 (11月~6月) 0263 (33) 7456	(借入57,504)	1,438	
	宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設	吉城郡神岡町東茂住字下町456-1 0578 (5) 2116	(借入2,754)	(借入55) 2,054	
静岡県	農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所	賀茂郡南伊豆町加納457 0558 (62) 0021	(借入7) 2,460,144	1,059	
	農学生命科学研究科附属水産実験所	浜名郡舞阪町舞阪2971-4 053 (592) 2821	(借入19,960)	2,618	
愛知県	農学生命科学研究科附属愛知演習林	瀬戸市五位塚町11-44 0561 (82) 2371	12,646,323	1,642	
鹿児島県	医科学研究所附属奄美病害動物研究施設	大島郡瀬戸内町大字手安字須手802 09977 (2) 0373	8,834	523	
その他	(その他保健体育寮、地震研究所観測所等)		(借入152,954) (地上権7,165) 846,936	(借入249) 56,484	
	総計	建物 国有地 借入 地上権		1,367,253	
		(汽船) (雑船)	4,508t 11隻 35隻		

〈備考〉1. 総計欄は、演習林施設を除く。

(平成14年3月31日現在)

2. () 内数字は外数である。

3. 「部局等名称」に未掲載の施設については、各部局の本部施設内等に設置されているため、本欄への掲載を省略している。

講堂等施設

名称	設備等
大講堂 (安田講堂)	講堂 1,144席 (3階席 728 4階席 416) その他 便殿、展示室、控室等
弥生講堂	一条ホール 300席 会議室 1室 (40名) その他 展示室、ロビー
山上会館	会議室 6室 (99名 1室、16名 3室、28名 2室) 特別室 1室 (18名 1室) 研究室 7室 (2名 1室、1名 6室) その他 談話ホール、食堂、ロビー、応接室等
山上会館 龍岡門別館	宿泊室 18室 (ツインルーム 4室、シングルルーム 14室) 宿泊者用キッチン (3)、ランドリー (1) その他 食堂、ラウンジ等

学生寄宿舎等

施設名	定員	対象
追分学寮	79名	男
向ヶ岡学寮	66名	男
豊島学寮	150名	男
井之頭学寮	64名	男
白金学寮	92名	女
三鷹国際学生宿舎	605名	男・女

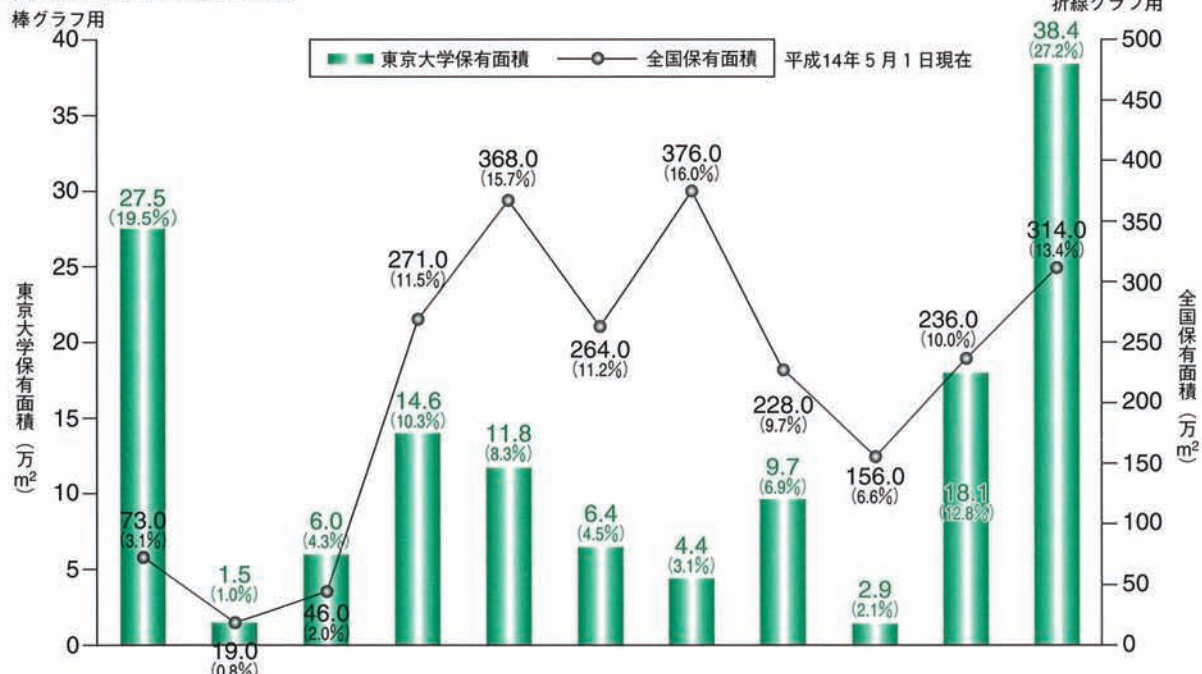
(留学生を含む)

体育施設・福利厚生施設等

本郷地区キャンパス	御殿下記念館 (ジムナジウム・トレーニング室・屋内プール)、武道場、弓道場、第二食堂建物地下プール、御殿下グラウンド、農学部グラウンド、テニスコート7面、野球場1面 学生食堂 (第一・第二・中央・農学部の4か所)、生協 (書籍部、購買部、プレイガイド、トラベルセンター他)、専門店 (写真関係、靴、製本・衣料、文具、時計、理髪、蕎麦)、学生部センター、学生相談所
駒場地区キャンパス	第一・第二体育館、トレーニング体育館、弓道場、陸上競技場、ホッケー場、ラグビー場、テニスコート12面、バレーコート4面、野球場1面、ボクシング部・相撲部格技場 学生食堂、生協 (書籍部、購買部)、学生会館、学生相談所
検見川地区キャンパス	体育館、サッカー場5面、ラグビー場1面、アメリカンフットボール場1面、ホッケー場1面、クロスカントリーコース、テニスコート8面、野球場1面、セミナーハウス (定員175名)
その他	戸田橋艇庫、三鷹馬場、戸田寮、山中寮、下賀茂寮、谷川寮

※色文字は福利厚生施設

経年別建物保有面積の状況



経年別	50年	49~45	44~40	39~35	34~30	29~25	24~20	19~15	14~10	9~5	4~0
建築年代	昭和27年以前	28~32	33~37	38~42	43~47	48~52	53~57	58~62	63~平成4年	5~9	10~14
東京大学保有面積 万m ² (%)	27.5 (19.5)	1.5 (1.0)	6.0 (4.3)	14.6 (10.3)	11.8 (8.3)	6.4 (4.5)	4.4 (3.1)	9.7 (6.9)	2.9 (2.1)	18.1 (12.8)	38.4 (27.2)
建築年代	昭和26年以前	27~31	32~36	37~41	42~46	47~51	52~56	57~61	62~平成3	平成4~8	9~13年
全国保有面積 万m ² [%]	73.0 [3.1]	19.0 [0.8]	46.0 [2.0]	271.0 [11.5]	368.0 [15.7]	264.0 [11.2]	376.0 [16.0]	228.0 [9.7]	156.0 [6.6]	236.0 [10.0]	314.0 [13.4]

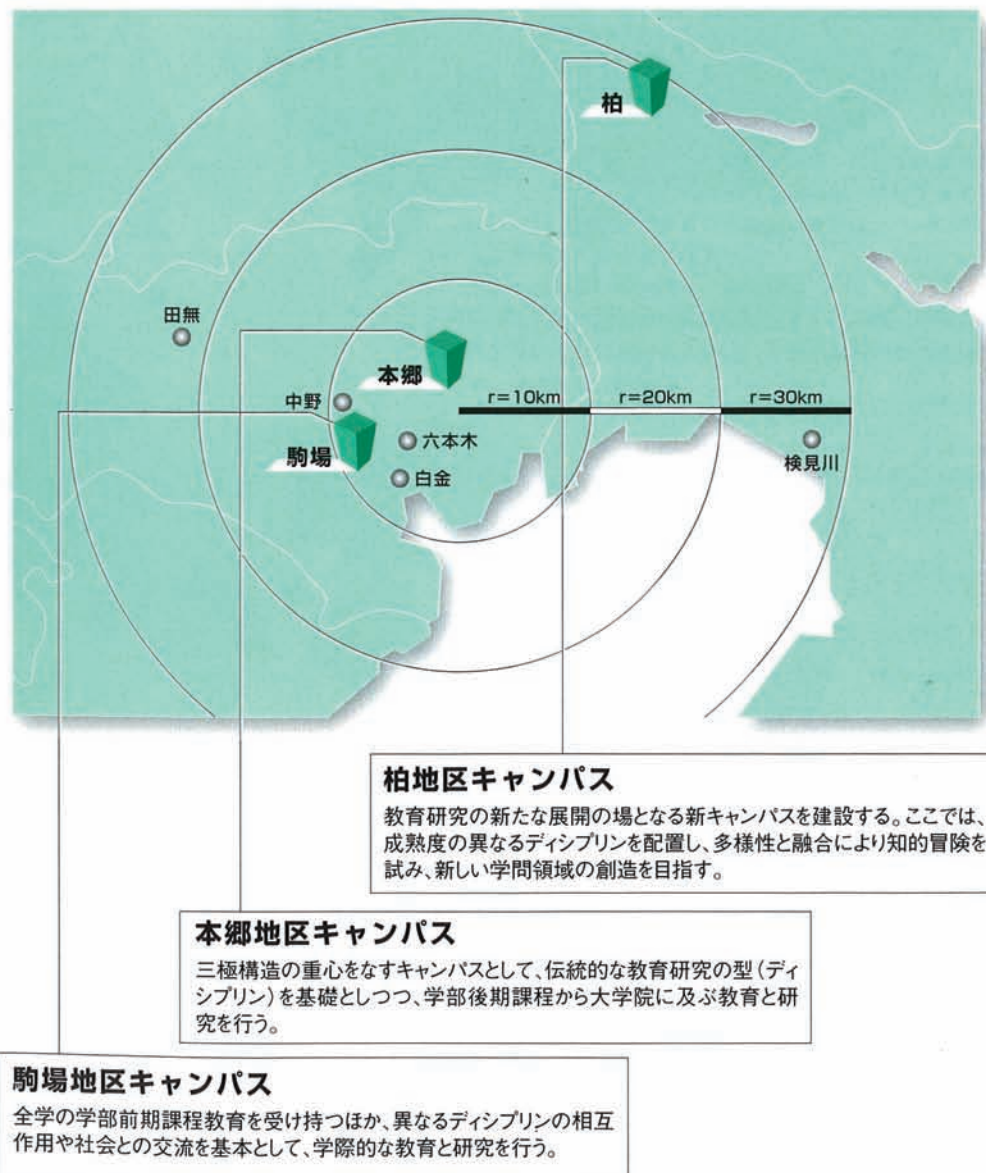
三極構造構想

東京大学は、平成4年6月に三極構造構想を内容とする「東京大学キャンパス計画の概要」を策定した。この構想は、①老朽・狭隘化の顕著な教育・研究環境を改善するため本郷、駒場地区等の既存キャンパスの再開発を行うとともに、②学術の発展・高度化に対応する21世紀に向けたアカデミックプランを実現するため、新たに千葉県柏市に新キャンパスを取得し、本郷、駒場及び柏の3地区を軸とし、検見川地区等も加えた関連キャンパスの総合的な整備充実を図ろうとするものである。

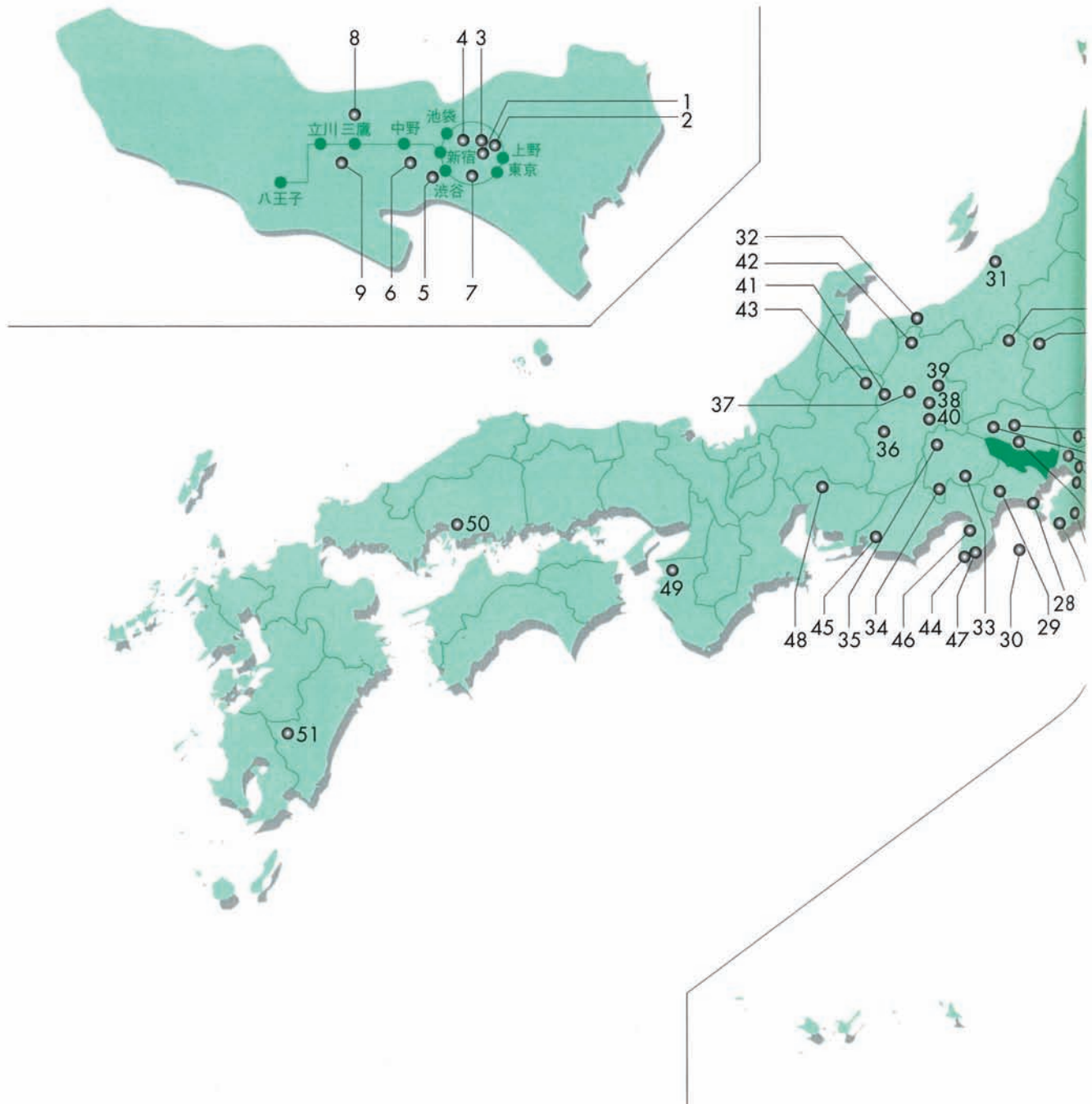
この三極構造構想は、東京大学の教育研究の将来構想をキャンパス面に投影したものであると同時に、政府機関の一極集中の是正という社会的要請にも配慮しつつ、各キャンパスで展開される活動の有機的連関を確保するため、日常的往来の可能な位置に主要キャンパスを配置しようとするものである。

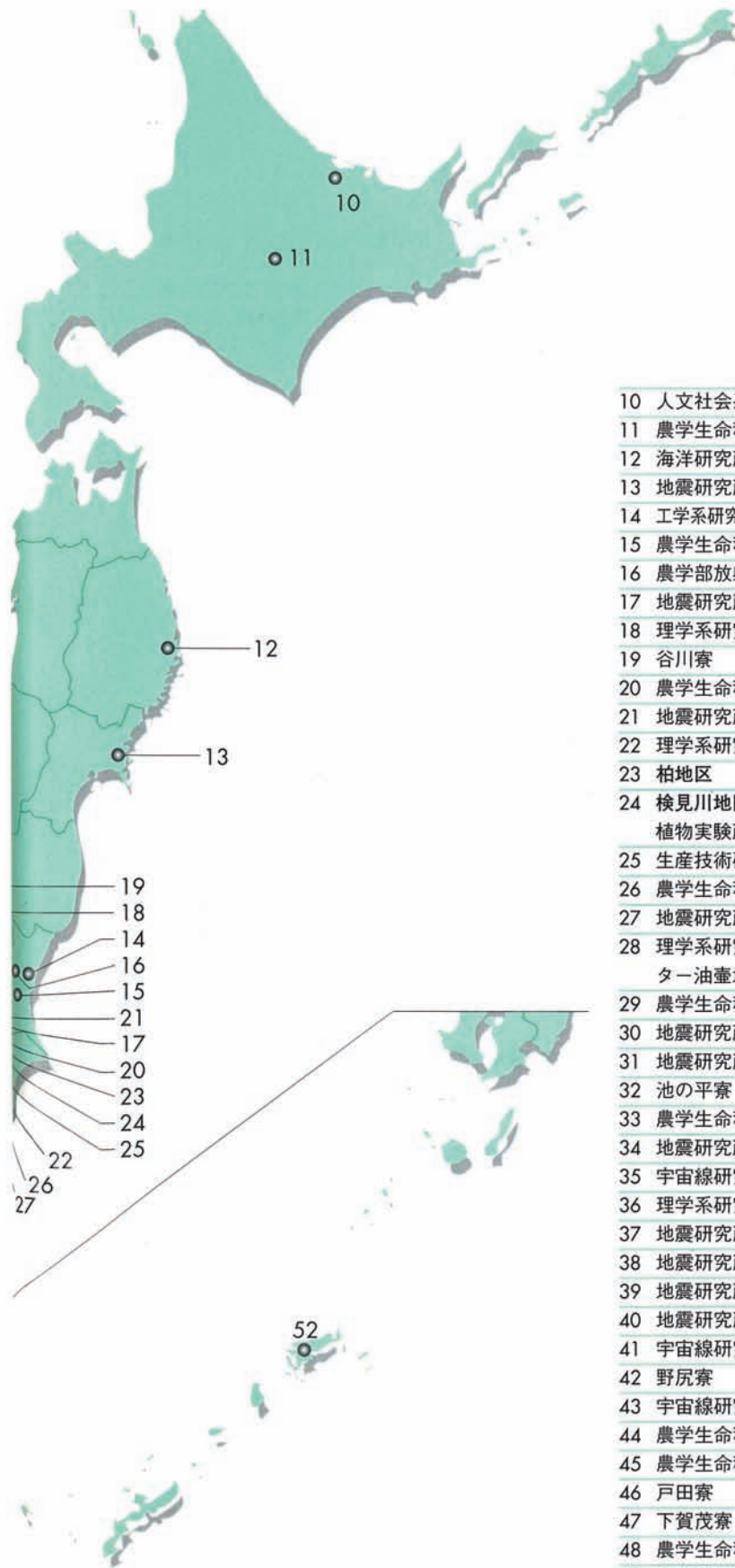
現在、柏地区キャンパスにおいては、平成7年度補正予算により取得した用地に物性研究所及び宇宙線研究所の研究棟等が平成11年度末に完成し、両研究所が全面移転した。また、平成10年度補正予算により取得した新領域創成科学研究科の用地において施設整備が進められており、平成13年度には同研究科の先端生命科学専攻が本郷地区キャンパスから移転し、教育研究活動を開始することになり、三極構造構想は、その具体化に向けて一歩前進した。

東京大学キャンパス配置図 [都心30km圏]



- 1 本郷地区 事務局、附属図書館、法学政治学研究科・法学部、医学系研究科・医学部、医学部附属病院、工学系研究科・工学部、人文社会系研究科・文学部、理学系研究科・理学部、経済学研究科・経済学部、教育学研究科・教育学部、薬学系研究科・薬学部、新領域創成科学研究科、情報理工学系研究科、情報学環・学際情報学府、東洋文化研究所、社会科学研究所、社会情報研究所、史料編さん所、総合研究博物館、環境安全研究センター、遺伝子実験施設、留学生センター、大学総合教育研究センター、医学教育国際協力研究センター、保健管理センター、素粒子物理国際研究センター等
- 2 浅野地区 工学部附属総合試験所、低温センター、アイソトープ総合センター、原子力研究総合センター、高温プラズマ研究センター、情報基盤センター、大規模集積システム設計教育研究センター等
- 3 弥生地区 農学生命科学研究科・農学部、農学生命科学研究科附属演習林、地震研究所、分子細胞生物学研究所、生物生産工学研究センター、アジア生物資源環境研究センター、インテリジェント・モデリング・ラボラトリー等
- 4 小石川地区 理学系研究科附属植物園等
- 5 駒場地区 総合文化研究科・教養学部、数理学研究科、生産技術研究所、先端科学技術研究センター、人工物工学研究センター、国際・産学共同研究センター、気候システム研究センター、駒場オープンラボラトリー、空間情報科学研究センター、先端経済工学研究センター、インターナショナルロッジ等
- 6 中野地区 教育学部附属中等教育学校、海洋研究所
- 7 白金地区 医科学研究所、同附属病院、インターナショナルロッジ等
- 8 田無地区 農学生命科学研究科附属農場、農学生命科学研究科附属演習林田無試験地
- 9 三鷹地区 理学系研究科附属天文学教育研究センター等

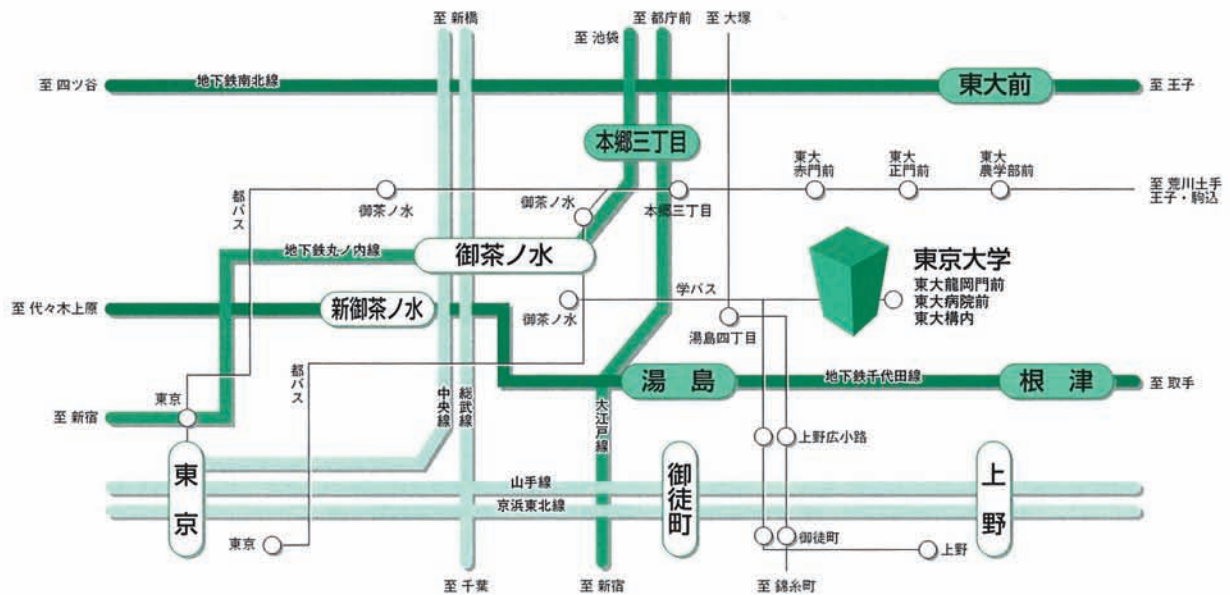




- 10 人文社会系研究科附属北海文化研究常呂実習施設
- 11 農学生命科学研究科附属北海道演習林
- 12 海洋研究所附属大植臨海研究センター
- 13 地震研究所附属江の島津波観測所
- 14 工学系研究科附属原子力工学研究施設、物性研究所附属中性子散乱研究施設
- 15 農学生命科学研究科附属牧場
- 16 農学部放射線育種共同利用施設
- 17 地震研究所附属地震地殻変動観測センター筑波地震観測所
- 18 理学系研究科附属植物園日光分園
- 19 谷川寮
- 20 農学生命科学研究科附属秩父演習林
- 21 地震研究所附属地震地殻変動観測センター堂平観測所
- 22 理学系研究科附属原子核科学研究センター
- 23 柏地区 物性研究所、宇宙線研究所、新領域創成科学研究科
- 24 検見川地区 (検見川地区総合運動場、農学生命科学研究科附属緑地植物実験所、薬学系研究科附属薬用植物園)
- 25 生産技術研究所附属千葉実験所
- 26 農学生命科学研究科附属千葉演習林
- 27 地震研究所附属地震地殻変動観測センター鋸山地殻変動観測所
- 28 理学系研究科附属臨海実験所、地震研究所附属地震地殻変動観測センター油壺地殻変動観測所
- 29 農学生命科学研究科附属農場二宮果樹園
- 30 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター伊豆大島火山観測所
- 31 地震研究所附属地震地殻変動観測センター弥彦地殻変動観測所
- 32 池の平寮
- 33 農学生命科学研究科附属富士演習林、山中寮
- 34 地震研究所附属地震地殻変動観測センター富士川地殻変動観測所
- 35 宇宙線研究所附属明野観測所
- 36 理学系研究科附属天文学教育研究センター木曾観測所
- 37 地震研究所附属地震地殻変動観測センター信越地震観測所
- 38 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター浅間火山観測所
- 39 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター小諸火山化学研究施設
- 40 地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所
- 41 宇宙線研究所附属乗鞍観測所、同鈴蘭連絡所
- 42 野尻寮
- 43 宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設
- 44 農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所
- 45 農学生命科学研究科附属水産実験所
- 46 戸田寮
- 47 下賀茂寮
- 48 農学生命科学研究科附属愛知演習林
- 49 地震研究所附属地震地殻変動観測センター和歌山地震観測所
- 50 地震研究所附属地震地殻変動観測センター広島地震観測所
- 51 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター霧島火山観測所
- 52 医科学研究科附属奄美病害動物研究施設

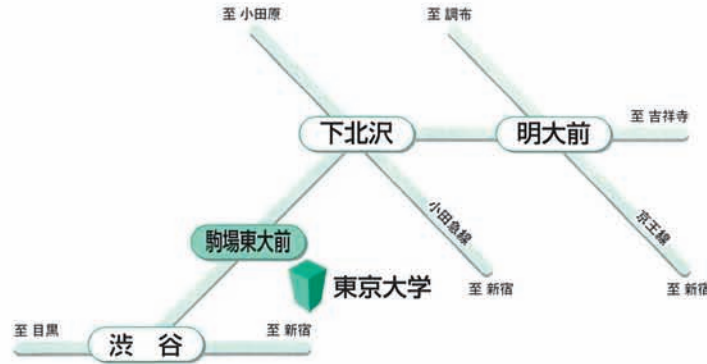
本郷キャンパスへの経路

- 本郷三丁目駅（地下鉄丸の内線）より 徒歩 8 分
- 本郷三丁目駅（都営大江戸線）より 徒歩 6 分
- 湯島駅又は根津駅（地下鉄千代田線）より 徒歩 8 分
- 東大前駅（地下鉄南北線）より 徒歩 1 分
- 御茶ノ水駅（JR中央線、総武線）より
 - 地下鉄利用 ▶ 丸の内線（池袋行）→本郷三丁目駅下車
 - ▶ 千代田線（取手方面行）→湯島駅又は根津駅下車
 - 都バス利用 ▶ 茶51駒込駅、王子駅又は東43荒川土手行→東大（赤門前、正門前、農学部前バス停）下車
 - 学バス利用 ▶ 学07東大構内行→東大（龍岡門前、病院前、構内バス停）下車
- 上野駅及び御徒町駅（JR山手線等）より
 - 都バス利用 ▶ 都02大塚駅行→湯島四丁目下車（御徒町駅のみ）
 - 学バス利用 ▶ 学01東大構内行→東大（龍岡門前、病院前、構内バス停）下車



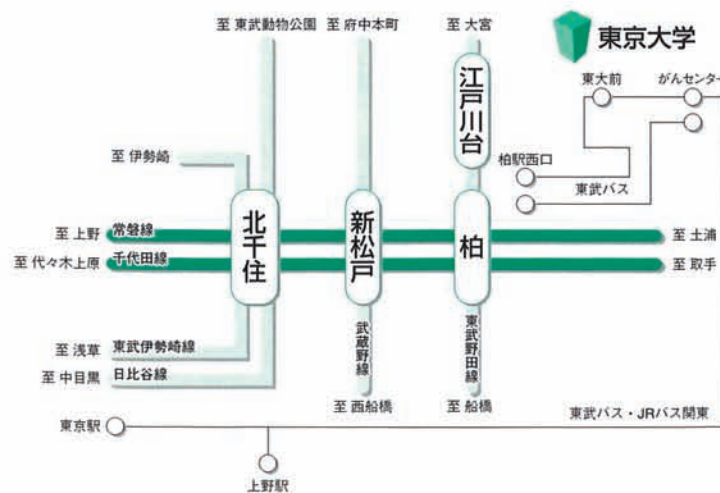
駒場キャンパスへの経路

- 渋谷駅（JR山手線等）より 私鉄利用 ▶ 井の頭線（吉祥寺方面行）→駒場東大前下車
- 下北沢駅（小田急線）及び、明大前駅（井の頭線）より 私鉄利用 ▶ 井の頭線（渋谷行）→駒場東大前下車

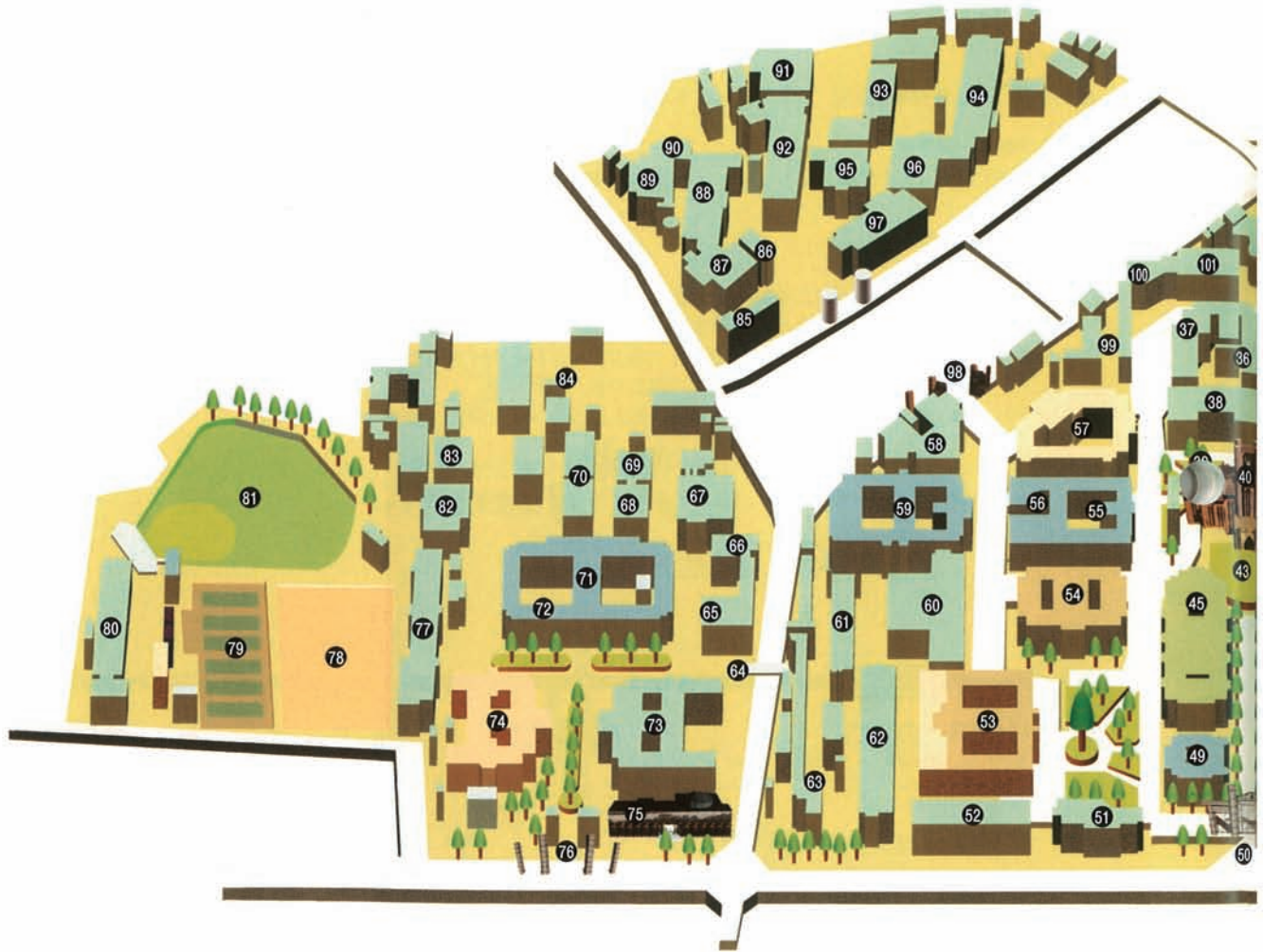


柏キャンパスへの経路

- 柏駅（JR常磐線、地下鉄千代田線）より 東武バス利用 ▶ 柏44 柏駅西口（税関研修所経由国立がんセンター行）→がんセンター下車
▶ 西柏01 柏駅西口（柏の葉経由国立がんセンター行）→東大前下車
- 江戸川台駅（東武野田線）より 徒歩30分



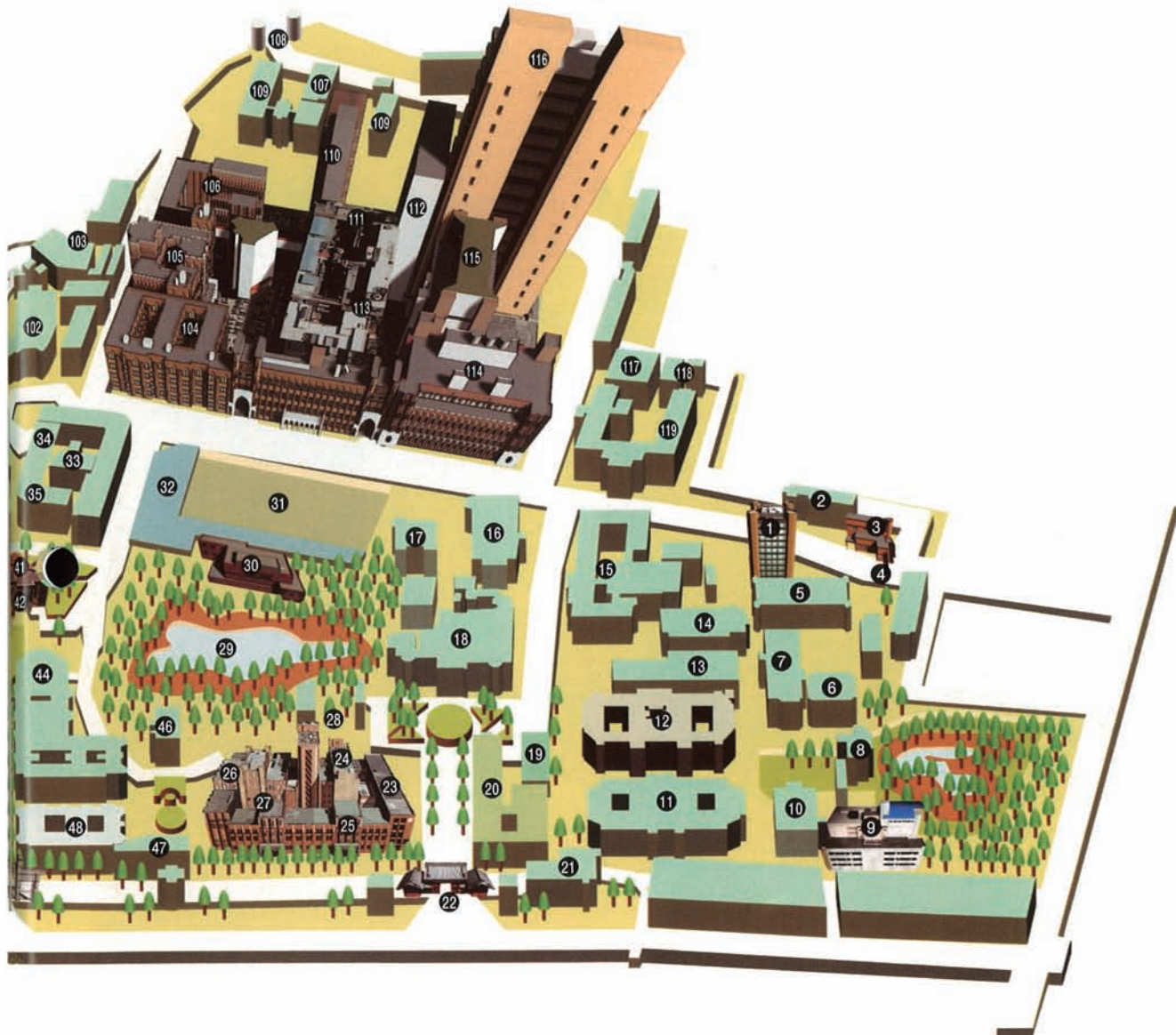
本郷キャンパス



- 1 本部庁舎（事務局）
- 2 山上会館龍岡門別館
- 3 広報センター
- 4 龍岡門
- 5 理5号館
留学生センター
大学総合教育研究センター
- 6 医3号館別棟
- 7 医3号館
- 8 懐徳館
- 9 総合研究博物館
- 10 東洋文化研究所
- 11 理2号館
- 12 医1号館
- 13 医学部研究実験棟
- 14 医動物実験施設
- 15 薬学部
- 16 医総合中央館
（図書館）
医学教育国際協力センター
- 17 七徳堂
- 18 医2号館本館

- 19 経済学研究棟
- 20 経済学部
- 21 学生会分館
- 22 赤門
- 23 教育学部
- 24 社会科学研究所
- 25 史料編さん所
- 26 社会情報研究所
- 27 総合図書館
- 28 弓道場
- 29 三四郎池
- 30 山上会館
- 31 御殿下グラウンド
- 32 御殿下記念館（地下）
- 33 化学館
遺伝子実験施設
- 34 理7号館
- 35 理4号館
- 36 素粒子物理国際研究センター
- 37 新領域創成科学研究科
- 38 理1号館
- 39 学生部

- 40 大講堂（安田講堂）
- 41 保健管理センター
セクハラ相談室
- 42 学生相談所
- 43 中央食堂（地下）
- 44 法文2号館
- 45 法文1号館
- 46 文3号館
- 47 法4号館
- 48 法3号館
- 49 工列品館
- 50 正門
- 51 工11号館
- 52 工14号館
- 53 工1号館
- 54 工6号館
- 55 工2号館
- 56 情報学環・学際情報学府
- 57 工3号館
- 58 工13号館
- 59 工4号館
- 60 工8号館



- 61 工7号館
- 62 工5号館
- 63 工・船舶試験水槽室
- 64 陸橋
- 65 総合研究棟
- 66 インテリジェントモデリングラボラトリー
- 67 農図書館
- 68 農5号館
- 69 農6号館
- 70 農7号館
- 71 農3号館
- 72 アジア生物資源環境研究センター
- 73 農1号館
- 74 農2号館
- 75 弥生講堂
- 76 農正門
- 77 分子細胞生物学研究所
- 78 グラウンド
- 79 テニスコート
- 80 地震研究所
- 81 野球場
- 82 ペテリナリーメディカルセンター

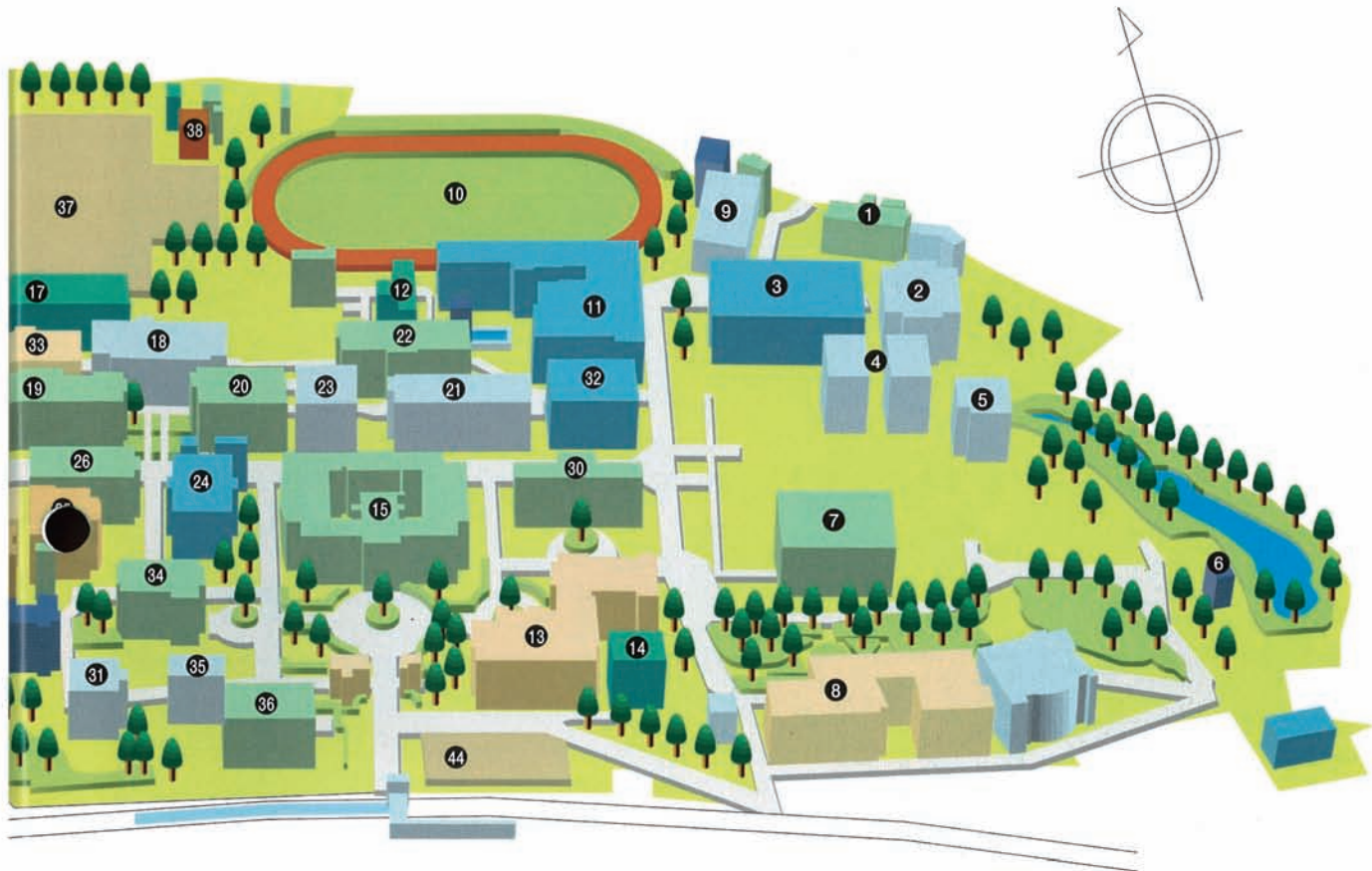
- 83 生物生産工学研究センター
- 84 温室
- 85 風洞
- 86 超高压電子顕微鏡室
- 87 高温プラズマ研究センター
- 88 工9号館
- 89 工10号館
- 90 大規模集積システム設計教育研究センター
- 91 原子動力実験装置室
- 92 原子力別館
- 93 工12号館・原子力研究センター
- 94 理3号館
- 95 RIセンター
- 96 情報基盤センター
- 97 低温センター
- 98 弥生門
- 99 理学部
- 100 出版会
- 101 テニスコート
- 102 第2食堂
- 103 環境安全研究センター
- 104 第1研究棟

- 105 内科小児科研究棟
- 106 東第2病棟
- 107 看護婦宿舎
- 108 池ノ端門
- 109 看護婦宿舎
- 110 北病棟
- 111 深部治療棟
- 112 中央病棟
- 113 中央診療棟
- 114 医学部附属病院外来診療棟
- 115 新中央診療棟
- 116 入院棟
- 117 設備管理棟
- 118 脳研究施設
- 119 南研究棟

駒場キャンパス



- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 試作工場 | 16 食堂 |
| 2 設備センター | 17 国際・産学共同研究センター |
| 3 車庫 | 18 超音速気流総合実験室 |
| 4 1号館 | 19 生研図書棟 |
| 5 先端研新4号館 | 20 インターナショナルロッジ・駒場ロッジ |
| 6 13号館 | 21 ロッジ多目的ホール |
| 7 14号館 | |
| 8 気候システム研究センター | |
| 9 16号館 (空間情報・人工物) | |
| 10 22号館 | |
| 11 45号館 | |
| 12 56号館 | |
| 13 研究実験棟 (未完) | |
| 14 テニスコート | |
| 15 生研研究棟 | |



- 1 身体運動科学研究棟
- 2 第1体育館
- 3 第2体育館
- 4 サークル棟
- 5 多目的ホール
- 6 柏蔭舎
- 7 東京大学駒場図書館 (10月開館予定)
- 8 数理科学研究科
- 9 トレーニング体育館
- 10 第1グラウンド
- 11 学生会館
- 12 サークル施設
- 13 図書館
- 14 図書館倉庫
- 15 1号館

- 16 2号館
- 17 3号館
- 18 5号館
- 19 6号館
- 20 7号館
- 21 8号館
- 22 9号館
- 23 10号館
- 24 11号館
- 25 12号館
- 26 13号館
- 27 14号館
- 28 15号館
- 29 16号館
- 30 101号館

- 31 102号館
- 32 105号館
- 33 情報教育棟
- 34 講堂
- 35 保健センター
- 36 情報教育南棟
- 37 ラグビー場
- 38 格技場
- 39 温室
- 40 野球場
- 41 テニスコート
- 42 テニスコート
- 43 第2グラウンド
- 44 バレーコート
- 45 同窓会館

柏キャンパス



- | | |
|----|------------|
| 1 | 物性研SOR実験棟 |
| 2 | 物性研研究棟 |
| 3 | 物性研低温・極限棟 |
| 4 | 新領域生命棟 |
| 5 | 新領域基盤棟 |
| 6 | 物性研本館 |
| 7 | 宇宙線研研究実験棟 |
| 8 | 設備センター |
| 9 | 共同利用研究者宿泊棟 |
| 10 | 福利・交流施設 |
| 11 | 中水化処理施設 |
| 12 | 実験廃液処理施設 |

白金キャンパス



- | | | | |
|---|------------|----|-------------|
| 1 | 臨床研究B棟 | 10 | 白金ホール |
| 2 | 臨床研究A棟 | 11 | ヒトゲノム解析センター |
| 3 | 合同ラボ棟 | 12 | 3号館 |
| 4 | 総合研究棟 (未完) | 13 | 4号館 |
| 5 | 新病院 (未完) | 14 | 動物センター |
| 6 | MRI棟 | 15 | アムジェンホール |
| 7 | 診療棟 | 16 | 国際交流会館 |
| 8 | 1号館 | 17 | 看護婦宿舎 |
| 9 | 2号館 | 18 | 近代医科学記念館 |

中野キャンパス



- | | |
|----|-----------|
| 1 | 観測機器倉庫 |
| 2 | 海洋研研究実験棟A |
| 3 | 海洋研研究実験棟B |
| 4 | 海洋研研究実験棟E |
| 5 | 海洋研研究実験棟C |
| 6 | 総合教育棟 |
| 7 | プール |
| 8 | 300mトラック |
| 9 | 附属中等教育学校 |
| 10 | 体育館 |
| 11 | 軟式野球場 |

THE UNIVERSITY OF TOKYO

発行●東京大学
編集●東京大学 広報室
〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1
Tel. 03-3811-3393
<http://www.u-tokyo.ac.jp/>

